明治三十九年八月十日第三種郵便物認可

京城日報

在鮮外人に望む（四）

京城日報

前述の如く淸朝は忽然として瓦解し、共和國に早替はりした。專制國より共和國＝歐米人中のある者は、支那が野蠻狀態より一躍して文明國となつたかの樣に考へる人もあらん。然らば支那は新政體の下に政治されたであらうか？、人民は果して塗炭の苦しみより逃れて樂園に入つたであらうか？、否々大に否と云はねばならぬ。支那は革命より四分五裂の狀態となつた。群雄割據の時代と變化した。地方行政は一層亂脈となつた、財政は一層困難となつた、而して官吏の收賄は返つて以前より甚だしい。其結果貧困不良の徒は馬賊となり土匪となり、官民を迫害することが一層甚だしくなつた、否馬賊や土匪丈ならば猶恕すべしであるが、雲南軍と四川軍、廣西軍と廣東軍、湖南軍と湖北軍等內亂至る所に續發し無政府狀態に陷つた箇所が少くない、兵士は益大いに掠奪放火强盜をやつてゐるのである。

然らば朝鮮は如何、古來强國の間に介立して居て、双方から虐められてきた此國は、十九世紀の後半に於て、淸國や露國の强大なる脅迫を蒙つた、ために日淸日露の戰役は、十年の間隔を置いて勃發した、同時に朝鮮は、此期間即ち最近數十年間に於て甚だしき惡政のために、山林は荒廢し河川は氾濫し、資源は甚だしく涸渇した、李朝は既に政治的生命を失ひ、國政財政共に收拾す可らざる窮境に陷つたので、初め日本の保護となり後併合せられて日本の一部となつた。

若し朝鮮が日本の保護を受くるか或は併合せられなかつたならば、如何なる狀態に陷つたであらうか、支那と同一なる國狀同一なる惡政の治下にあつた朝鮮は亦支那と同一なる運命に沈淪するは識者を待たずして明かである、李朝黨閥擠を常習事としてゐた鮮人、收賄を當然の役得と心得てゐた舊官吏の弊習は、一層猛烈となり、人民の不幸は益増大して支那以上となつたであらう、斯る憐むべき窮地より救ひ出したものは、併合の賜と云はねばならぬ。

然るに一昨年三月騷擾事件勃發したのは何故であらうか？、之には色々の原因がある、人々の見方により色々異りたる觀察を下すは免れざる所であるが、之を總督政治の不良に歸することは出來ぬ、內地式の直譯的施政や、多少の民情に適せぬ點があつたにしても、之は補助的の小原因である。

初め一進會々員は頻りに併合を力說した、當時韓國を窮境より救ふの方法は併合の外なかつたからである併合は官吏を廉潔ならしめ裁判を公平ならしむる爲に絕對に必要であつた。然るに併合後は彼等の豫期に反し、會員は殆ど鮮人の羨望の的となつてゐる官吏に採用されなかつた、一派は全く無勢力となり常民より侮蔑せらるゝ樣になつた、一般人民は文明の施設の甚だしく煩瑣なるに驚いた此以外に初めより併合に反對の分子（耶蘇敎徒が多い）があつて、此機に乘じて勢力を增大した、ウイルソンの自決論より漫然獨立し得るものと信じて勃發したのである。

以上は最近までに於ける鮮人騷擾の經路であるが、靜かに其の根本的の一大原因を考ふれば李朝時代の暴政と宗敎迫害に對する反感が、耶蘇敎徒の多數を驅りて、彼等に觸接する外人の本國の政治との比較を見て急激なる政治的改革を爲さんと企圖せし心裡狀態に歸せねばならぬ、勿論當時に於て斯る企圖は當然起り得る形勢であつたであらう。

然るに併合後日本統治の下に公平廉直なる官吏が執務し、當時の國狀に比し大に變化してゐる況んや齋藤總督赴任以來、文化政治に改め百般の施政に改善を爲し、內鮮人の穩健なる意見を採用して、着々新施設を行ひつゝあり、故に將來の斯の思想は全然放棄せられねばならぬ。

他國の國民性を理解することは殊に外人諸君が東洋特に日本の國民性を理解することは、一寸困難なる事業であらうと思ふ。然れども其國の歷史を研究し、其國の智識階級の人と接觸し一談話を交換し、猶且其文學小說等（飜譯にても可なり）を玩味せらるれば、國民性の大要を理解することゝ、甚だしき難事ではあるまいと思ふ。

斯くて內外人相互間の理解を得ば、萬事協和して圓滿なる進行を遂げ、管に相互の利益あるのみでなく、鮮人の幸福と利益を增大することが出來ると共に宗敎家は新施政の保護の下に政治的關係と其煩累より離脫して專心布敎に從事せらるれば、今日鮮人の多數が方向に迷つてる、靈界の大沙漠は一變して沃野と化する必定である。（完）

憲法と陪審制度（上）

法學博士　江木衷
法學博士　原嘉道　共述
法學博士　花井卓藏

文明諸邦の憲法中、司法權行使の必要條件として陪審制度の設置を明言するものあり或は之を明言せざるものあるも、憲法制定の前後に於て法律に依り之を設置せざるもの幾ど之無きはなし。唯憲法中之を明言せる邦國に在つては既存の陪審制度を廢棄し得ざるのみにして、之を明言せざる邦國に在つても敢て將來の立法を拘束するものにあらざること明かなり。我國に於ても

憲法實施前

豫め陪審制度を制定し置くべきものとなし、其成案は既に元老院をも通過するに至りたるも、當時尙治外法權の存ずるものあり、我司法權は未だ完全の獨立を得ること能はず止む得ず之を後日に讓りたる事情は、嚮日委員各位に提出せる『理想の司政』中既に其大要を盡したりと信ず。故に治外法權の撤廢と共に衆議院が陪審制度設立の必要を建議せるは克く時機の宜しきを得たるものと謂ふべく、爾來亦國家問題として概ね之を贊成するに至り、遂に政府が施政の一大方針として陪審制度の確立を言明せるは實に國家進運の然らしむる所、由つて以て陪審制度が立憲政治に缺くべからざる基本法律たるを知るに足らん。然るに世上尙ほ往々陪審制度を以て憲法に牴觸するの立法となし、以て其制定を拒まんとする者なきにあらず、茲に國家學の初步たる原理を一言するの已むなきに至れるは余の自ら愧つる所なり。

國家司法權の行使なり

司法權の行使は法律の適用なり、法律の適用と法律を適用すべき對象物即ち事實の認定とは其間判然たる區別の存するは何人も明認する所なり、此の事實に對して適用されたる法律は法律として當然制度の効果を伴ふも事實の認定は單に事實の認定たるに止まり何等裁判の効力を發生するものにあらず、所謂裁判とは即ち此意に於ける

法律宣言の

にして刑事々件に於ては裁判は即ち法律適用の効果たる刑罰の宣告なり、故に法律適用の機關は事實認定の機關と同一ならざるも非判の裁判たる性質を失ふものにあらざるも亦國家學の明認する所なり。而も人文の發展は漸次兩者の分化を促すに至るも亦自然の勢ひなり。然るに論者は一に專制時代の相事に捕はれ裁判なる漢語に拘泥し法律の適用も事實の認定も之を

同一機關に委する

にあらざれば之を裁判にあらずとするものあり、是れ我憲法の立案者が深く國家學の原理を極め憲法の用語に周到の注意を致せる事實を無視するなり。公私の『オーソリチー』たる憲法英譯に依るも裁判なる語を以て『ジヤツジュメント』に充當せり、

國家學上の

用語と云之を英語と謂はんより寧ろふべく此語を除きて他に用ふべき語あるを知らざるなり、而して此『ジヤツジュメント』は羅典語の JUDICO に起源し、『法律』又は『正義』を意味する『ユウ』なる語と『言ふ』即ち『宣言』を意味するDOなる語とより合成せられ、裁判とは法律の宣言の義にして殊に獨逸語『レヒト、スプレツヒュング』は此の羅典語の直譯と云ふべきなり。

低頭と敬稱

貴田瑚士

物は珍しい間は珍重されるが夫れが餘り慣れれば有難味が減じて所謂近い神樣からすこなる。朋友に屢すれば即ち疎んぜらる。隣家では馳走になつた難有は甘く他人から受けた恩惠は格別に嬉しく感ずる次第で言語に於ても夫れが殊に著しく現はれて居る。邦語『ムチ』は『貴』で大巳貴、大日靈尊などの御名前の『ムチ』即ち夫れである。夫れを第二人稱の『ナ』に附けて『ナムチ』と云ふは『汝貴人』といふ譯であるが是を度々繰返したので何時とはなしに人を見下す場合にのみ用ゐられることになつた。君と云ひ僕といふのは其の間に君臣主從の關係を認めた古語であるが、今日何人が夫れを意識して口にするものがあらう、風俗習慣の上にも此類のことが少くない、人に對してお辭儀するのを普通の挨拶と心得て居るがアレは武裝の冑を脫して先方の打つに委した態度である、腰を低くて頭を下ぐるに至つては全く身を投げ出して抵抗しない態である、各地の土俗に就ても此見地から觀察すれば面白い解釋を得るものも尠し少くなからう

京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
發行兼編輯人　大原利武
印刷人　小川三之介
電話番號長六千九二番　一長六千九二番（振替京城三〇〇）
定價　一ケ月金五十錢　三ケ月金壹圓四十五錢……
廣告料　…

新制 高等女學校講義錄

本講義錄の誇り

會長　貴族院議員子爵　淸岡長言
顧問　實踐女學校長　下田歌子
顧問　東京女子醫學專門學校長　吉岡彌生
學監　日本女子商業學校長　嘉悅孝子

各新聞雜誌稱揚　嘉悅女子敎育家の創設せる大日本婦女敎育會發行の高等女學校講義錄は實に最初の試みにして內容豐富、更に適情敎授界の權威、女學校へ行けぬ幾十萬女子の味方として眞に稀讀のもの。云々。

講師　女子敎育卅八大家執筆
月謝　十五ケ月で十五圓
修業　十五ケ月
期間　月二回發行

學科
修身、國漢文、作文、習字、歷史、地理、英語、數學、理科、圖畫、家事、割烹、作法、裁縫、手藝、敎育、法制經濟、農業、商業、

講義錄の讀者には每月本會發行の雜誌『新生』を無代で配布します

科外
□婦人講話　女子に必要なる重要問題に對する專門大家の講話
□家庭趣味　生花、點茶、音樂其他家庭的趣味に關する講話
□讀者文藝　文章、和歌、又は俳句等の募集並に發表
□學事問答　女子の學校の紹介、受驗手續及刊行書の批評等
□職業研究　女子の職業に關する研究並に紹介

內容見本御申込次第無代進呈

發行所　東京市麴町區土手三番町二五　日本女子商業學校內　大日本婦女敎育會　電話九段三〇六　振替東京五三八六四

朝鮮の匂ひ

鐵道部長福田一郎氏著　挿畫久保田天南畫　定價一圓五〇錢送八

貴習　ロマンス　興味　詩味　美術　宗敎　田園　遊行　文　情歌　歷史　制度　諷刺　其他の各方面に渡る
發行　電二五二七　振京二武二三　京城本町　サツポロ書籍店

肥料

各種　京城南大門通　戶田農具株式會社　肥料部

看護婦生徒募集

來ル四月一日ヨリ新學期ヲ開始ス詳細ハ當院看護婦助產婦養成所ニ承合セラルヘシ

朝鮮總督府醫院

肺結核とオーキホン

東醫野村盛行先生が『肺結核は決して不治の難病でない』こいふ堅い自信の下に研究多年、遂に和漢藥より驚くべき靈藥オーキホンを發見せられ其實績の顯著なる眞に、斯界の驚嘆を博してゐる。先生茲に餘暇自ら筆を執つて其藥効の經過實驗談、肺患者の心得要項數々を記述せらる、幹堂同病者を思ふの餘り特に請ふて左の書名の下に無代にて頒與の希望に應す但し送料四錢を要す

（內務大臣認可）題字德川侍從　副序

オーキホン療法

菊半截美本二百廿頁

東京本郷妻戀坂　在天堂

東京女子醫學專門學校生徒募集

募集定員　豫科壹百名
選拔試驗　四月四日より
入學資格　高等女學校卒業者
願書提出　參月末日迄

卒業者は無試驗開業○詳細の規則は郵券參錢を要す

東京市牛込區市ヶ谷河田町（電話番町二〇一九）

寫眞機材料直輸入

定價表贈呈

釜山本町一丁目　岩瀨寫眞機店　電話七五五番　振替七八八番

ネッスルミルクフード

小兒　病弱　老衰

お醫者樣は必ず御勸めになります！
母乳代用、病弱、老衰、產後、產前、健乳！
下記見本券に郵券十錢御送附の方には見本呈上致します。

見本券
住所
氏名

横濱郵便局私書函三〇四號　ネッスル及アングロスキス煉乳會社行

▲偽物あり……▲鳥の巢の商標に御注意

百萬圓は斯くして容易に得られる

百圓の元金を年六分に廻せば廿三年間で三百八十一圓九十七錢、同じ百圓を年五朱に廻せば廿三年間で百十一萬六千五百廿一圓八十二錢の大金となる六分と五割は實に驚くべき大差を生じる、此金利の作用を會得すれば忽ち富者となり是が分らぬ人は一生貧乏に苦しむ

致富の近道

河村致堂先生著　貸金利殖の研究（最新刊）

四六判洋裝三百三十頁　定價壹圓五十錢送料八錢代金引換廿五錢

不景氣一時代唯金儲け十萬圓

昔から富豪資產家で貸金利殖を除けば殆どない彼の三井岩崎安田其他銀行會社の本業は勿論皆貸金で…

一讀千金

振替東京六〇八番　東京芝區神谷町三一番　榮文堂

結核專門 古賀病院

九州線鳥栖驛ヨリ四丁　電話鳥栖五十番

廣告

拙者出發ノ爲メ南大門驛前吉武旅館ニ於テ二三日間午後四時ヨリ同八時迄英國製織物ヲ廉價ニテ販賣可致候

最新刊

歌舞伎脚本傑作集第壹卷　坪內逍遙、渥美淸太郎
自由譯　イソップ物語　日高善一

▲大正十年　朝鮮總督府編纂　最近朝鮮事情要覽　壹圓貳拾錢
▲朝鮮總督府編纂　朝鮮語字典（送共）拾圓五拾錢
▲小倉進平著　朝鮮語學史　參圓八拾錢
◎幾部僅少

京城本町一丁目　大阪屋號

性の心理

ハヴロックエリス著　鷲尾浩譯

全十卷　會員募集

第壹卷　性的撰擇（上）	第六卷　性敎育裸體
第貳卷　性的撰擇（下）	第七卷　純潔と禁慾
第參卷　色情表徵	第八卷　賣淫花柳病
第四卷　弛緩機能	第九卷　結婚性道德
第五卷　姙娠の心理	第拾卷　性愛技巧

果然！一大感動は起れり。拾萬の一縱纒はざる人間性を知るは今！

定規　▽全十卷三月以降每月一卷　▽會費特製一圓九十錢　並製一圓三十錢　▽配本會費到着順に配本

內容見本進呈　規則　申越次第

切期迫る　申込切三月十日限

申込所　東京麴町三番町　冬夏社　振替東京四五四四六

◎代表的と認定された子供の本!!

東京朝日新聞二月十七日發行の家庭記事「子供の本」と題する中に曰く、子供の本の發行は殆ど數へ切れぬ程で親達も其選擇には一通りならぬ苦勞と困惑を感じてゐる、（中略）小學生徒向として男女を問はず、科學的知識を與へる種類のものが一番よく讀まれる、之には親が讀んで子供に聞かせるのと子供自身で讀むものと兩樣あるが「子供の聞きたがる話」の如きは代表的である、次に讀まれるのは歷史物で將に全盛を極めんとして居る。（下略）

最新知識　子供の聞きたがる話

理學士原田三夫先生著

▲各冊四六版洋裝美本　▲各冊紙數三百餘頁　▲各冊定價壹圓五拾錢宛　▲各冊書留送料拾五錢宛

面白くて爲になる子供の本

好奇心と知識慾で子供の頭は張切つて居る。何を見ても不思議を感じ、珍奇斬新を求める。而も今の子供はお伽噺や作り噺では滿足しない。科學の話を根掘り葉掘り聞きたがる。其新しい話、聞きたがる知識を百科百方面に求めて兒童に分るやう面白く丁寧に、全く噛むで含めるやうに說明したのが此本である。父兄が讀むで其子に聞かさば最も妙、凡そ兒童敎育者が話材の資料として空前無二の好著也。

卷	書名	內容	
第一卷（八版發賣）	發明發見の卷	飛行機の話・汽車の話・活動寫眞の話・最新飛行船の話・コンクリート船の話・自働車の話・汽船の話・地下鐵道の話・天然色寫眞の話・潛水艇水雷の話・蓄音機の話・時計の話・無線電話の話・ツェペリンの話・新聞紙の話・ペンの話・照明の話・タービン機關の話	寫眞四十頁挿入
第二卷（八版出來）	動物植物の卷	太陽の話・地球の話・月の話・雷の話・……	寫眞版卅八頁挿入
第三卷（五版出來）	天文地文の卷	老木の話・花の話・寄生木の話・……	寫眞版卅八頁挿入
第四卷（五版出來）	電氣磁氣の卷	電車の話・電燈の話・電池の話・磁石の話・發電氣の話・X線の話・無線電信の話・ラヂウムの話・オーロラの話・モートルの話	寫眞版四十頁挿入
第五卷（三版發賣）	化學工業の卷	硝子の話・石炭の話・紙の話・肥料の話・……	寫眞版四十頁挿入
第六卷（三版發賣）	生理衛生の卷	病氣の話・胃腸の話・骨と肉の話・耳と鼻の話・……	寫眞版四十頁挿入

文學博士上田萬年先生解說　木村小舟先生編

日本歷史画譚
少年歷史 日本忠孝画譚

本書は日本歷史の話を……

謹告　御註文は可成前金を希望仕り候、御送金は安全にして無手數料且つ通信を兼ね得る振替便に限り候。代金引換の方はハガキにて御申込被下度候

發行所　東京神田錦町一ノ一九　電話神田二六一一〇番　振替東京六二九四番　誠文堂

東宮御渡歐 御報告の御儀

廿三日伊勢大廟御參拜 暫し何事をか御默禱

皇太子殿下には二十三日午前六時名古屋離宮御出門久邇特命檢閱使宮殿下を始め奉り宮尾知事其の他文武百官の御見送りを受けさせられ同二十分名古屋驛御發車關西線にて山田に向はせられ同九時三十分山田に御安着山脇知事以下御出迎への文武百官縣名譽職員等に御會釋を賜ひ自動車にて神宮支廳に入らせられたるが外宮御參拜に先立ち神饌供進の御儀を行ひ東宮殿下には陸軍步兵少佐の御服裝に召替へさせられ十時二十五分神宮支廳御出門第二鳥居にて御降車外宮玉垣御門にて御修祓內玉垣御門にて手洗を遊ばされ金原宮司の御先導にて瑞垣東宮大夫扈從し參らせ殿下には御玉串を捧げさせられ拜禮ありて十一時二十五分神宮支廳に還啓御晝餐後午後零時十五分再び同支廳御出門內宮に向はせられたるが御參拜の儀は外宮同樣にて內陣の御座に起立暫し御默禱あり今井少宮司の捧持せる御玉串を捧げさせられ御拜禮あり夫より更に今回御渡歐御報告の御儀あり姿に式全く乾り殿下には神宮支廳に御還啓御少憩中山脇知事以下に拜謁仰付けられ午後一時十分神宮支廳御出門誘員奉送裡に御機嫌麗しく同三十分山田驛御發車京都に向はせられたり（名古屋電報）

東宮御出發の日 一萬の貔貅沿道に堵列

御勅使各皇族方を首め奉り文武百官の奉送ある由（東京電報）

陸軍側の奉送

皇太子殿下には來る三月三日東京驛御發車橫濱港より軍艦香取に召させられ御渡歐の途に上らせらる・に就き陸軍にては奉送の準備に就き協議中なるが陸軍側は陸軍禮式に依り在京陸軍隊半數（一萬以上）は東京衛戍司令官膝井近衛師團長指揮の下に沿道に堵列して奉送を爲し陸軍戶山學校軍樂隊の間奏曲吹奏あるべく斯て東京驛御發車の際は廿一發の皇禮砲を發射すべし尙東京驛には　天皇皇后兩陛下

海軍少佐の御軍裝 で東京驛へ

東宮殿下御出發當日は第一公式禮裝にて御珍しくも海軍少佐の御軍裝凛々しく高輪御所御出門順路を東京驛に成せらる、當日にて澄宮、高松宮兩殿下には東京驛に御見送りあらせらるべし（東京電報）

第四十四回帝國議會

貴族院豫算總會 廿三日

貴族院豫算總會は二十三日午前十時二十五分第六回目を開催す我國現格問題の質問を續行する筈なりしが原首相樞密院に出席して居らざるため

江本千之氏 首相は午前午後に亘り缺席する筈なりこの事なるが本案件は非常に重要案件なれば午後には本院に出席する樣委員長より要求ありたしと希望し次いで

阪谷芳朗男 昇格問題は極めて重要なる問題なるを以て首相及文相の出席する迄待つべしと述べ

前田委員長 兩君の希望は之を諒せりされど他にも質問者あるを以て首相には午後出席する樣改めて要求すべきこしそれ迄は通告順により議事の進行を計りたし、

副島道正伯 我國現下の狀態によれば通信機關は名あつて實なし特に外國郵便は甚だしく遲延する事實あり（之が實例を列擧し）之が改善に就て當局の意見如何

野田遞相の答辯あり之にて休憩十一時十分再開

橋本辰二郎氏（一）大正十年に於ける民間財界の狀況を當局は如何に見るや（二）十年度輸出入貿易の豫想如何

高橋藏相（一）目下之が整理に力めつ・ある次第なるを以て先づ整理時代こ見るが最も適當ならん（二）目下確實の數字を擧げて答辯する事能はざるも恐らくは前年度に比し三割或は四割減なるべしこ答へ橋本氏こ藏相この間に所得稅に關する問答あり十一時五十五分休憩午後一時二十分開會

藤村義朗男支那方面より輸入する阿片モルヒネに就て質問し床次內相の答辯あり

藤村男（更に）外務省情報部の活動方針及び其組織並に運用等に就ては差支なき限り說明ありたし

內田外相 諸外國情報の集中は勿論我國に關する報道にして誤りたるものあれば之が取消しに從事すべし之が運用方針に就ては公表し得ず

坂本俊篤男同樣の質問をなし內田外相の答辯あり

松浦厚伯 自分は質問通告者にあらざるも緊急質問あり今情報部設置せらる・に方り外交の進路を誤る事なからしめんが爲なりこ外務當局の言明ありたるが其の方法に就て如何なる考へを有するや

內田外相 外務當局は許す限り國民外交の實を擧ぐべく考へ居れり

松浦伯 米國ランダトン大尉射殺事件に關し步哨等に對する處置並に本件に關する米國この外交關係に就て說明を望む

田中陸相ランダトン大尉射殺事件に關する關係者の處分に就ては陸軍省の發表通り報告說明し對米交涉に就ては速記を中止し內田外相の說明あり此間約二十分にして再び速記を開始し

阪谷男 加州の排日は漸次他の米國各州に擴大しつ・あり政府は之に對し如何なる考へを有するや

內田外相 昨年十一月二日加州に於ける一般投票が我國に不利なりし事は遺憾なるもコハ加州の自治權に基くものなるを以て如何こも致し難し但し最近幣原モーリス兩大使間に我國に有利なる協定を進めつ、あるを以て軈て適當の解決を見るべし

阪谷男 兩大使間の交涉に依る解決は現大統領在任中に出來の見込ありや否や

內田外相 交涉の結果は非常に長く其報告も此程漸く全部が外務省に到着したる程なるを以て三月迄に交涉の終決を見る事困難なるべし

阪谷男 コハ頗る重大問題なるを以て成るべく早く交涉を進捗し其の經過を本院に於て報告ありたし

內田外相 內容の發表は差控へざるべからず米國議會に於ても同樣の要求ありしも國務卿は之を拒絕したり

阪谷男 政府は西伯利及滿蒙に於る帝國の地位を如何に見るや我國は最近非常な勢を以て人口增加しつ・あり併も原首相はコハ今日さほど憂ふべき問題にあらずこ言はれたり然れども過剰人口の捌け口を求めざるべからざるは將來の問題にあらずして今日の問題なり地理的關係上滿洲及西伯利に我國の關係上又特殊が發展すべきは當然の事なりこ信ず

內田外相 人口問題に對しては原首相の言へる通りなり西伯利滿洲蒙古に對する平和的經濟的發展に就ては政府も極力之が援助をなしつ・ありこ答へ二十四日昇格問題に對する質問を續行する事こし午後四時三十分散會せり（東京電報）

昇格案內定す 大體文部省案と同一

政府は貴族院の建議に則り昇格問題に關する調査會を設置し右調査委員中より更に小委員を選び小委員會を開き成案を得るに努力し來りしが愈確定案を作製したる由なるも未だ發表せず確聞する所によれば右は大要文部省案に近き者・如し（東京電報）

滿鐵刷新建議案 橋本代議士から提出

憲政會代議士橋本喜造氏は廿三日滿鐵刷新に關する建議案を提出せり其要旨左の如し（東京電報）

大正九年四月南滿洲鐵道株式會社重役は不當なる價格を以て塔連炭坑及び汽船滿洲丸を買收し南滿洲鐵道株式會社及び政府に多大の損害を與へたり政府は其の有せる監督權を行使し會社內部の刷新を講ぜられたし

日本を援けて 亞細亞モンロー主義を創設せしめよ　市俄古廿一日發電

紐育の判事コーラン氏曰く『若し世界平和を求めんこせば先づ英帝國を分裂せしむべし今日殘存せる强大國は日、英、米の三國なり米國は日本を助けて亞細亞に於けるモンロー主義を創設せしむべしかゝる行動は現に日米間に存在する口物を除去し遂には亞細亞人種の爲めに保留さるべく英國が日本に對して有する猜疑の念をも排去すべし亞細亞を併呑せんこする企圖は阻止すべし』こあり

米態度强硬 ヤツプ島問題に關して　紐育二十二日發電

國際通信會議にて佛國は海底電線問題に關し米國の見解を承認したれば殘る所は日本と米國この意見の相違なりヤツプ島管理問題に就きては米國は嚢に巴里會議に於て大統領ウヰルソン氏及び國務卿ランシング氏が留保をなしたる事を今尙主張し居れり米國政府は巴里駐在自國大使の手を經て本日聯盟理事會に通牒を送り凡て聯合與國は委任統治領域內に於ては均等の機會を與へらるべく國際聯盟は米國に無斷にて確定的行動をこらざる樣要求す所ありたりこれ米國が直接國際聯盟に對してなせる最初の通牒にして意なヤツプ島及メソポタミヤ委任統治に關するものなりこ解せらる

射殺事件回答 米國政府に交附さる　華盛頓廿二日發電

ランダトン大尉射殺事件に關する米國の公文書に對する日本政府の回答は本日國務省に交附せられたり其の內容は發表されず日本大使幣原氏は國務次官デヴィス氏こ會見せり

國務卿滿足 日本の回答を手にして　華盛頓廿二日發電

ランダトン大尉射殺に關する米國の抗議に對し國務卿コルビー氏が受取りたる日本の回答に就きコルビー氏は『日本官憲の行動は迅速且眞實にして米國に於いて感謝の意を以て迎へらるべし』こ言ひ尙コルビー氏はランダトン大尉死亡に對する賠償の交涉は進捗中なりこ語れり

排日權公認 英本國と自治領の諒解　倫敦二十三日發電

倫敦タイムスのウエリントン通信によれば新西蘭首相マツセー氏は次の如く語れり新西蘭及濠洲は日本移民問題に關して英帝國政府こ十分の諒解あり即ち英本國は自治植民地が各其の入國者を選擇し得る權利ある事を承認せり

聯盟に反對 する國を封鎖する　巴里二十二日發電

國際聯盟理事會は國際聯盟に頑强なる反對態度を採る國に對し必要に應じ封鎖を行ふべき方法を講究する一委員會を組織中にて日本も右委員會に代表者を出す筈なり

セーヴル條約 英首相の改訂協議　倫敦二十二日發電

英國首相ロイドジョージ氏は近東會議の開會に先だち佛國首相ブリアン氏こ會商しセーヴル條約の修正を提議して土耳古に對しスレース地方に於て更に領域を加ふる事に決定せり

四國意見交換

倫敦會議に於ける英佛伊日四國代表者は今朝ダウニング街に會商しセーヴル條約に關して意見を交換せり（倫敦二十二日發電）

獨大統領狙擊　伯林二十三日發電

二十三日獨逸大統領エベルト氏は何者にか射擊されたり

黑塞兩國開戰　倫敦二十二日發電

伯林よりの無線電報は瑞西よりの報道を傳へて曰く黑山國は塞比亞に對し宣戰を宣したり塞比亞の二個聯隊はセッチニエを占領し形勢重大なり

極東共和國 支那を威嚇 風雲急を告ぐ　北京二十二日發電

極東共和國は支那政府が北滿洲中東鐵道交通を恢復せず依然國境を閉鎖せるを憤り遂に支那軍に對し武力に訴へて其の目的を貫徹せんこし双方共に動員令を下し將に交戰の危機に瀕せりこ露國側の消息

勞働法制定 印度議會　（デーリー二十三日發電）

印度立法議會は一週四十八時間其他華盛頓勞働會議決定事項の實施に必要なる法律を制定する事に同意せり

陪審法委員會 樞密院で開會

陪審法案樞密院精査委員會は既に十三回開かれ其の結果原案に修正を加ふる事になり政府も亦之に同意を表したるが二十三日午後一時より永田町事務所に第十四回委員會を開催し清浦副議長伊東委員長以下各委員並に政府側よりは原首相大木法相鈴木司法次官豊島刑事課長橫田法制局長出席種々審議する所ありて四時散會せり（東京電報）

間島派遣司令 發表近し

奉天軍第廿九師長呉東北邊防司令に轉任を見るならんこは本紙の既に報道した處であるが尙聞く處によれば呉師長のみならず第二十九師全隊は邊防軍こして吉林に移駐するこ云ふ事で呉師長は單に間島派遣軍司令官のみに止まらず吉林全省に直る剿匪軍總司令官の印綬を帶び落部下を引率して赴任するこの事で其の發表期日も遠からぬ內に決定するらしい而して其の赴任に當つては部下二十九師を三枝隊に別ち第一枝隊は呉中將自ら率ひ第二枝隊は第五十七旅長高麟少將第三枝隊は第五十八旅長石得山少將之を率ひ且つ呉師長は張巡閱使より速射砲十六門の交付を受け近々出發する筈であるこ（奉天電報）

軍費證券

政府は今回臨時軍事費を支出するため五分利國庫證券タ號七千萬圓を發行する事に決し二十四日官報を以て公布せり（東京電報）

郵船正副社長

日本郵船會社副社長伊東米次郎氏は社長に昇任し副社長には專務取締役會計課長永富雄吉氏就任せり（東京電報）

日華通信創刊

日華通信は二月十日創立を了し廿四日より對支政治經濟思想問題を主こせる日刊通信を發刊する事こなれり（東京電報）

獨逸の造絹事業

戰後獨逸の科學工業が種々の方面に展開しつ・あるは屢報ぜられて居る如くであるが近著の米紙の報道に依れば戰時中出現した人造絹製造に從事して居つた獨逸の會社にして目下特種の人造絹綿製造に多忙であるものが少くない戰前に於ても絹綿の人造は有望なる事業こして獨逸に於て研究せられて居つたが近頃は殆んど完成の域に達し光澤こ品質にさへ精巧なる發明をなし盛に天然絹綿こ十分拮抗し得るに至つた樣である獨逸人は是をカンステードこ稱して居る唯未だ乾燥の方法に最善なるを得ない。年々多額の絹綿を消費する米國には多大の興味を以て此人造絹を期待しつ・ある。獨逸經濟學者で人工絹綿研究家たるゲヘムラット ハーゲマン氏は合同通信員に語るに人造絹綿は戰前より愈完成して需要は戰後劇增した之革命後一般に民心享樂的に傾いたが天然絹綿では得難いからである現在獨逸では戰時爆藥製造に從事した各會社は槪ね絹製造に轉じた是蓋し爆藥も獨逸人造絹も同じくセルロイドを重要なる原料こするからである就中ツエレンドルフの爆藥會社は最も大規模の絹製造に從事して居る各種の工業原料品を輸入する事の難き目下の狀態では本業は重要產業であつて最近石炭の不足から幾分製造高を減じて居る。けれ共ネクタイ、リボン、其他の生產は潤澤である其價格の廉なるこ獨逸工業が染料に優秀なるを信ずこ云つて居る。

內地視察團を 軍艦で送る計畫 仁川から呉、神戸に直航　齋藤總督談

議會列席の爲東上の齋藤總督を二十三日國府津に出迎へた記者の質問に總督は車中にて語る

先般來朝鮮各地に亘り視察を遂げたが地方に依りては余の視察に對して左樣に度々來ては困るこ云ふ所もあつた朝鮮の統治狀態は近來餘程善くなつて來た此分ならば格別心配はあるまいこ思ふ

北部地方 には自衞團が出來て不逞鮮人の行動に備へるこいふやうなここで良民の一般は官憲の嚴重なる警戒を大に德こして居る自衞團の性質は先づ警察官の應援こ云ふ程度のものである不穩の地方には次第に此の自衞團が出來るやうであるから非常に結構である昨年中は度々朝鮮人の內地視察を行ふたが結果は甚だ良いやうであるから今後も時々行ふここ・なるであらう近く軍艦に依りて多數の人を內地視察に送る積りであるが是は軍艦こしても特別に大なる經費を要せぬから却て都合か宜い航路は多分仁川から呉、神戸に直航するここ・なるであらう、朝鮮總督府の豫算に就て多少

追加豫算 を計上するの計畫がありはせぬかこいふ人があるが左樣の考へは少しもない朝鮮の統治に就ても金さへあれば便利なここが多いが是れが却て難しい財源こして種々考へては居るが未だ良案もない、煙草の專賣は單に製造をやるこいふだけであるから大なる收入ではない、人蔘は李朝時代からの專賣であつたが總督府でやり出して餘程良好になつたけれども現時は生產過剩で販路も擴張の餘地がない收入は一ヶ年百二十萬圓位のものである

皇太子殿下の御外遊は洵に結構なることである 一部の人より御延期を奏請する運動も起つて居るが之も誠忠の志しより來たここであらうが海外の不逞鮮人の行動が不安であるこ言ふけれども之は問題ではあるまい

閔元植氏 の客死は實に遺憾の至りである政府の威信にも關する事であるから犯人は速かに逮捕せられんこを欲する鮮人の參政權問題は早晚行はるべきここで內地の國會開設前の狀態こは大に趣きを異にして居るから考へものである京城の一部鮮人中には閔氏が日に勢力を得るに就きて反感を懷く者もある樣であるが此の度の出來事は閔氏に對しては實に同情に堪へぬここである（東京特電）

○京城通信押收　二月二十三日發行の京城通信は治安妨害の廉に依り發賣頒布を禁止せられたり

朝鮮私鐵補給案 再び議會に提出される 年八分で期間は十年 既に中央政府に回附

昨年第四十三議會に提出議會閉期迫の爲審議を延期されたる朝鮮私設鐵道補助法案は愈今期議會に再び提出する事こなり過般總督府に於て更に提出法案に就き審議の上中央政府に廻附せるが補給額は前議會提出通り年八分、補給期間を十年間、補給條件會社創立の當時より拂込資本額に對し補給する事前年提出案同樣なり

增額論 は素人考へ

就き和田總督府參事官は語りて曰く『個々內地の私設鐵道補給額が昨年五分より七分に增額せられ之を見た事業家に於ては內地に比し事業の難易性質を異にする朝鮮の私設鐵道が內地に於ける補給のそれに比し僅々一分の差位にては事實事業の遂行に困難であり鐵道事業促進の意味が無いこ云つて居る樣であるが然し之は素人見解であつて少しく研究して見れば朝鮮私設鐵道の補給は內地に比し一分位の差では無いのである如何こなれば內地は

補給條件 建設費に對する七分であつて會社は設立されても建設の出來る迄は補給を受ける事が出來ぬ譯である然るに朝鮮では會社事業の最も困難である事業開始の當初から拂込額の八分を補給されるのである之は內地に比しよほどの特典こ云はねばならぬ又內地が二分上げたから敍上の特典はあるにしても朝鮮も同程度の增率をして一割見當の補給を受くべきだこ云つて居るが大正三年總督の命令を以て始めて私設鐵道に對する補給が開始された當時は內地の五分に對し七六分の補給であつたのであるが

戰亂以來 財界變動で諸物價昂騰の趨勢にあり六分より七分七分より八分に增率をして來たが其間內地は種々の事情で當然爲すべき增率が遲れて居たのであるそこへ行けば朝鮮の方が今日迄先んじて事業の促進に努め來つたこ云はねばならぬ事であらうこ思ふ補給期間の問題も十年では獨立が出來ぬこ考へる人もある然し十年後の社會こ云ふものは如何に變化するかは豫想出來ぬものであつて會社の運命に就ても勿論豫言は出來ぬ事こ思ふそこで

先づ十年 を一區こして若し又實際十年後に於て尙補給を續ける事が如何にしても必要であるこ云ふ何人も首肯すべき理由があるならば其時更に法律を改正して十二年なり十五年なりに延長する事も出來る話しであらうこ思ふ更に又朝鮮の鐵道事業が八分の補助では到底經營の出來ない樣に云ふ人もあるが之も實際は然らず全北輕鐵の如き一割の配當を行ひ來たつた（尤も今年は昨年水害激甚で復舊の爲め缺損である）又大田補助の如きも建設當時共進會の開に合せんこしたが爲め

粗製濫造 の結果破損事故多く收益を擧げるに至らぬは

總督着京 廿三日午后

齋藤總督は守屋秘書官を隨へ二十三日午後零時五十分東京驛着の列車にて上京し原首相代理山田秘書官水野總監河內山財務局長大塚內務局長其他多數の出迎へを受け直に自動車にて四谷區仲町の自邸に入り（東京電報）

ランダトン事件 責任者の處罰（陸軍省公表）

ランダトン事件に關する責任者の所罰左の如し（東京電報）

會寧司令官　西原少將　侍命被仰付
同聯隊長　步兵大佐　堀田龍明
同中隊長　步兵大尉　浦本虎一
高知步兵第四十四聯隊大隊長　步兵少佐　西川次郎
同隊附將校小隊長　步兵中尉　井本益喜
以上輕謹愼七日乃至三十日に處す
尙步哨は營倉三十日に處せられたり

大庭軍司令官 咸興部隊巡視

朝鮮軍司令官大庭大將は二十六日咸興步兵第三十七旅團下咸興に於ける招魂祭式典に參列を兼ね初度巡視の爲高級副官小澤中佐、專屬副官小佐治大尉等を隨へ廿五日午前九時四十八分龍山出發の豫定なるが旅程は廿六日招魂祭參列二十七日咸興步兵隊巡閱二十八日朝同地出發同夜歸任の豫定なりこ

修業年限 府內の五校

普通學校修業年限延長の事こなりし京城府に於ては於義洞、梅洞、一直洞、龍山公立普通學校は九年度より修業年限を六ヶ年に延長し京城女子公立普通學校は大正十年より延長する見込みにて近く其確定を見るべし

京城局增員 判任雇員卅八名

京城郵便局にては遂日事務の繁忙に伴ふ局員の不足を補充すべく今回判任官十一名雇員二十七名計三十八名の增員を行ひたるが尙管下各局を通じて判任官二十一名の增員を斷行したる由

學校長異動

廿三日附左の通り發表ありたり

任朝鮮總督府視學官兼京城專修學校敎授（三等）　大邱高等普通學校長　高橋亨
任京城醫學專門學校敎諭（七等）　朝鮮總督府醫院醫官　成田央助
兼任群山中學校敎諭（五等）　龍山中學校長　福島赤八
任大邱高等普通學校長（六等）　京城公立高等女學校長兼敎諭　高本千鷹
朝鮮總督府立中學校敎諭　坪內孝
任京城公立高等女學校長兼敎諭（六等）　鎭南浦公立商業女學校長兼敎諭　白上壽吉
任平壤公立高等女學校長兼敎諭　平壤公立高等女學校敎諭　上野直記
任鎭南浦公立商業專修學校長兼敎諭（六等）　釜山公立商業專修學校敎諭　伊香賀翔六
任釜山公立商業專修學校長兼敎諭（七等）　木浦公立商業專修學校敎諭　浦瀨●宗
任木浦公立商業專修學校長兼敎諭（七等）　公立實業學校敎諭　小林那市
任仁川公立商業專修學校長兼敎諭（七等）

中學校長出府

平壤中學校長平山正、平壤高等普通學校長赤木萬二郎、釜山公立高等女學校長和田英止の四氏は二十四日附何れも出府を命ぜられたり

○辭令

大邱覆審法院檢事　河村靜水　補京城覆審法院檢事

人事消息

▲岩井長三郎氏（總督府營繕課長）東京大阪名古屋水戶及兵庫の各地へ出張を命ぜられ二十三日出發
▲得山鋭雄氏（總督府技師）全南管內に出張を命ぜられ二十二日出發
▲本間德雄氏（總督府技師）京畿、江原、忠北、慶南、及慶北の各地へ出張を命ぜられ二十三日出發
▲綾田豐氏（總督府技師）慶尙南北道へ出張を命ぜられ二十三日出發
▲嶋井信氏（總督府技師）全州群山へ出張中の處二十一日歸任
▲金寬鉉氏（新任忠南道知事）二十三日出府を命ぜらる
▲マスクス氏（米國宣敎師）二十四日朝南大門驛發赴任の途に就く
▲松村松盛氏（學務課長兼監察官）十六日歸任
▲新任加納京城郵便局長　二十四日午後七時南大門着列車にて入京
▲中西工兵少佐（所澤航空學校敎官）地理實査の爲來る三月一二日頃來城の豫定
▲長澤大尉（同上）同上
▲手納大尉（四十旅團副官）現地戰術視察の爲二十三日より五泊の豫定にて黃海州地方へ出張
▲渡邊豐治郎氏（總督府通譯官）今般鎮兵郎と改名
▲花井卓藏氏（法學博士）釜山貨物拔取事件辯護の爲二十三日來釜大池旅館に投宿したり（釜山電報）
▲哈爾賓事情講話　哈爾賓商品陳列館長林德郎氏は二十四日午後三時より總督府第二會議室に於て京城實業家の爲め哈爾賓經濟に關する講話を試みたり

寸碧

▲自ら案目を以て任じてるるだけに大庭司令官は新聞記者を煙に捲く點に於ても天下一品そして對手をチャームせずには置かない▲而も多藝多能漢詩も作れば和歌も詠み俳句も吟ずる所謂英雄閑日月あるものか▲滿洲土產を下さいと云へば『オ、こんなものが出來たよ』と寸碧子に示した雅懷は次のやうなものである▲旅順白玉山に謁で、『手向涙に凍る朝日かな』北陵古を弔ひて『鳥も無き滿目の雪に佇みぬ』▲殊に北陵の句は滿目白皚々たる雪中一鳥啼かぬ寥陵の畔に立ち天下の興亡を偲び四顧低徊去るに忍びざる將軍が眼に見ゆるやうだ正に好逸題である▲和歌には白玉山納骨堂に詣でて『せめしのも慰めなむこ心より折りてぞ手向く花の一枝』滿洲の發展を見て『己が人の勵みなれや榮ゆく國の光の四方に及ぶも』こ云ふのがある率直で如何にも軍人らしい

勞働者に現はれた支那民族性（下）　後藤朝太郎氏

支那の文化に最も觸れたのである。昔時の高祖の時に……美なる方面に於て其色彩の濃厚……纖細が勞働者の眼を通つたこい……なこのみならず、ふが……らで……

社會の曖昧 を見せ付けられてから其隨所に自分から……ぐつて見て然うして其勞働者の……めたい狀態親子の情愛ない場合能くも夫れを切り抜けたものだ同樣に考へて居る所である、……こ云ふ事を……其他兄弟親戚間に忌まくしきなこいふ事に就て一層深く其氣……爭ひ等の事を色々見たり聞いたり……を此處に呼び起す次第である……が帶びて居る……な恐ろしい實際の地方的色彩……こが出來て趣味を持つて研究……する事が出來るのである、……に三百圓案を割て高値に比し三……落し大阪株式の紡績は新舊こも……十圓安大阪新……

……合を催し多大の好評を博したるが近く更に局內同好者を募り講習を開始すべしこ

天氣豫報

朝日本海の南東部にあり高氣壓は支那大陸に發展しつゝあるを以て全鮮偏北風吹き仁川及び元山には降雪あり其他は曇天なり
二十五日京城は北西風晴れ……下り

…の際で有志側に於ても往々研究されて居るが問題として推移するばかりで一向に埒が明かぬ如き事にも熱心家の群山商議副會頭赤…改良問題を議會の問題として解決促進を依頼した兩代議士は決議案として提出するそうで赤松氏は歸群兩代議士の熱心努力を以て該建議案の通過する事を得ば獨り群山の幸福のみならず全鮮有數の輸移出貿易港の…

群山に昨年初め公設質屋が出來た經營者は當時群山營業者の運轉を勸めた某野某がない一ヶ月に利息が四五圓しか揚らぬこの事で斯んな事では家族が干物になると營業者はこぼして居るそうか貸出に付いて當局の指定する條件が嚴重に過ぐるのか知らぬが元々質屋で金を借りるやうな手合は利息の…質屋の貸出額に制限された十圓以下のであるから群山の公設質屋は社會事業として…

大同江架橋速成運動
市民大會開催
飽迄素志の貫徹を期せん

大同江の架橋問題は平元鐵道敷設問題と共に平壤市民が十有餘年來の懸案とし且

其目的を
貫徹せんとしてこれまで屢路の顯官政治家に意見を開陳し且當局に陳情懇願するこゝ一再ならずが就中大同江架橋問題は已に當局の容るゝところとなり大正九年の春より建設に着手することに決定せしも不幸にして大正八年米騷動に際し農民救濟資金として

該豫算は
流用せられ終に其實行を見るに至らず然して當初右架橋豫算は七十萬圓を以て編製せられたりしも大正八年鐵價の高騰こ共に後橋の設計を擴大變更せしめ該豫算は二百三十萬圓を要しこれが爲め大正十年度に於ても架橋豫算に計上せられず

平壤市民の聞く所
ところに依れば大正十一年の豫算には必ず計上し架橋に着手すべしと當局は言明し居れるも是れまで當局の言明は變更せらるゝ事今多く斯くては大正十一年の實現も覺束なしと此に平壤府內の公職者即ち府協議員學校組合議員商業會議所評議員新聞記者等は二十日午後三時より

公會堂に集まり
種々意見を交換し決局市民大會を開催し市民全體の意思を代表し總督府に陳情其意志の貫徹に努むべしと尚聞くところに依れば大正十一年度總督府豫算は既に衆議院を通過し架橋費については何等計上するところなきも前年度京畿開治道貸中農民救濟資金に流用せられたる殘金六十七萬圓あれば該殘金を架橋費二百三十萬圓中より控除したる百六十三萬圓を十年度總督府豫算の項目より捻出し必ずや大正十年度より架橋工事の實現を期すべく運動すべしと因に二十一日の協議會出席者は市民大會の發企人に大會準備委員には道府協議員學校組合議員商業會議所評議員

新聞記者
町里組合長の內より選任し日時場所其他一切の準備行爲を囑託すべしと

準備委員確定
（平壤）大同江架橋問題に關し去る二十一日午後三時より公會堂に於て有志者會同協議の末市民大會を開催することに決定したるが之が準備委員として左の諸氏推擧せられ尚廿四日午後六時より同所にて大會準備委員會を開きたりと

△學校組合　福島莊平、山田鐵次郎△府協議員　內田錄雄、在間仁太郎△學校評議員　韓允燮、鄭斗鉉△記者團　長谷川義雄、古莊仁太郎△町里組長　富田晉二、稻葉藤之助△商業會議所　松井民治郎、奥田延之助△道評議員　大橋恒藏、久保順吉

全南產業振興策（四）
主として農蠶に關し
亥角全南道知事談

共同經營の利用及普及
產業上共同經營は一面弊害の之に伴ふものなきに非ざるも又一面より之を見れば共同苗代稚蠶の共同飼育肥料農具等の共同購入若くは生產物の

共同販賣等は
其の成績を擧げ且つ勞費を節する上に於て効果大なるものあり而して共同事業の成否は其の管理者又は中心人物となるべき者の人物及其の活動如何に依るは言ふ迄もなき所なり

副業の奬勵
農業に副業の必要なるは勿論なるが殊に朝鮮の如き天災の多き地に於ては單に主業のみを專一として生計を立つるが如きは甚だ危險なり宜しく勞力の調節を圖り各種の方面より收入を得て農家經濟の圓滑を圖らざるべからず彼の國家の歲入を得る爲め

稅金を課する
に當り單に地稅のみを徵收し單一なる稅金のみに限らんか負擔一方に偏し均衡を失するの嫌ひあるを以て政府は各種の稅金を適度に賦課し其の負擔を按配するを例とす農家の收入に於ても亦然り單に主業のみに限るに於ては萬一凶作其の他に依る收入の激減に際し生活の基礎を覆へすの虞あり又土地及勞資の餘裕を利用するに於ても頗る不經濟なるを以て地方の實狀に鑑み適切なる副業を營み出來得る限り種々なる方面より

漏れなく其の
收入を圖り以て生活の安定及經濟狀態の向上を圖らざるべからず而して之が副業は必ずしも一種と限りたるものに非ず或は麥豆棉等の畑作又は水田二毛作の利用養蠶果樹蔬菜の栽培其他竹林製炭林產業畜牛馬養豚羊養雞養蜂等有利有望なる者甚だ多し素より徒らに多岐に渉り散漫に流るゝは大に避くべきことなれども主に業の餘力を利用し分に應じて之を經營するに於ては蓋し其利益鮮少ならずとせず要するに副業の奬勵は

獨り平素に於て必要
なるのみならず昨今の如き農家の窮迫せる際に於ては之れが救濟上最も機宜の手段なりと思惟す

以上各項の外農家の金融の便を圖り農產物の價格を調節する爲め金融組合等の機關を利用し內地に於ける農業倉庫の如き經營方法に依り農家經濟の發達を圖り又小作慣行を改善し若くは自作農增加の方法を講じ農村の產業組織を改良するが如きは現下の情勢に照し緊要のことゝ信ず（完）

附記　本稿は全南產業の全部に非ず緊要の如く農蠶に就ての奬勵及振興策の概略を記したるのみ文責固より記者にあり（宋迪）

疱瘡發生狀況
（平壤）平南道第三部の調査に係る大正九年中道內の疱瘡患者數を聞くに未種痘者內地人發生患者四十七名死亡二十九名鮮人發生患者四百七十名死亡二百七十一名で既種痘者では內地人發生患者百十一名死亡十三名鮮人發生患者三百九十五名死亡百二十名である而して天然痘再發患者內地人發生三名死亡一名鮮人發生患者八名死亡二名なる由

價格遞減問題
三井物產の回答
（平壤）小野田セメント會社勝湖里支社の製品が他のセメント價格に比し割高なるの故を以て去る十八日付平壤支社並に同本社及一手販賣店たる三井物產會社に對し販賣價格の低減を要望する文書を送りたるが今回同支社より左記の通り回答ありたり（前略）弊社セメント販賣價格の件に關し縷々御來示に接し候處御承知の如く弊社製品は內外を問はず總て共販賣を三井物產株式會社に一手に委託しありて弊支社品則合の如きは一に同社京城支店を經由することゝなって居る狀態にて三井物產として是れ以上は又弊支店として決して經濟の原理に適行し又は甲地に厚く乙地に薄くするが如き偏頗な取扱を爲すことなく…候間此儀は御安心被下度候…過ちなきものあることを明かにするに止め度候

兵事重任會議
平安南道にては二十一日午前十時より府廳樓上に於て各郡兵事主任を召集し兵事々務打合會を開催したる由なるが當日は師團司令部當地聯隊より係官出張臨席したりと（平壤）

南鮮カルタ大會の日
（大田）本社大田支局主催に係る南鮮かるた大會は豫定の通り二月二十日正午より大田春日町富士家大廣間で開催し盛會を極めたが當日本社寄贈の金メタルは一等優勝者山村氏に贈られ二等より五等迄は銀メタル及其他の賞品授與があり閉會したのは午後十一時三十分であった

蠶種供給方針
（平壤）平安南道に於ける蠶種の供給は是迄道當局にてすべて取扱ひ居りしがとかく配給上に支障を來し完全を期し難き場合ありたるが

本年度より
配給は郡に於て直接取扱はしむることゝなった由である而して昨年中の蠶種製造能力は約三萬五千枚掃立數五萬六千五百餘枚で差引二萬一千五百枚の供給不足を生じてゐる其不足數は之を道外より供給を受けつゝある狀態である從來

蠶種に對して
は別に制限を加へなかったそうであるが蠶種の統一と取締の必要上一月二十六日道令を以て道知事の許可を受くることゝなった而して昨年に於ける養蠶業者は二萬九千九十七名で生繭高一萬七千餘石此金額百萬餘圓である、一昨年の如きは騷擾問題突發に依りて其產額は著しく減少をしたにも拘らず

絲價好況の
爲め昨年の倍額に達してゐる本年は繭價に比し絲價が騰高であるから掃立枚數は昨年と大差なかるべしと

在鄉軍人會
（平壤）龍川にては同地在鄉軍人野田豫備憲兵少佐其他の有志中心となり在鄉軍人會分會設立計畫中なりしが愈よ來る四月神武天皇祭當日を期し盛大なる發會式を擧行せらるべしと尚ほ成川に於ても相當の會員あれば不日發會式を擧ぐべく準備中の由

刺繡講習所
鎭南浦高等女學校にては三月より五月まで三ヶ月間每週二回同校教諭石丸義氏及同大野三氏擔任の下に同校に於て刺繡講習會を開く由因に入會希望者は二月二十五日まで同校に願書を差出すべしと（鎭南浦）

仁川荷車檢査
（仁川）仁川警察署では來る二十五日及び二十七日の兩日旭屋旅館前の廣場で仁川の荷車牛車馬車の車體檢査を行ふ事となって居る關係者は左の區別に依って當日必ず檢査を受けねば規則に依つて或は處罰せらるゝ事がある兩日共に午前九時から午後四時迄其の區別は左の通り

▲廿五日　本町仲町宮町海岸町新町寺町濱町花房町支那町下石町松坂町山手町山根町港町其他の町は全部廿六日

運材進捗す
（安東縣）鴨綠江採木公司に達する諸情報を綜合するに上流伐採地に於ける今年の積雪は約二尺以上に達し運材に最も適當なるが一昨々日來氣溫が昇して多少殘雪を…せられたるも其後氣溫も低下し其の上支流渾江八道江附近に於ける今年の帽兒山、通化、八道江共に七分運材進捗せり唯最上流長白府管內に於ては昨年十一月末以來數度に亘り馬賊の出沒起りだしかりし爲め運材作業を運延したるも來る三月末迄には全部の運材を終るべき見込なりと

特產物大打擊
（安東縣）從來安東の冬期間は所謂結氷期と稱して一切の輸出入貿易は閑散を告げ來りたるものなるも二三年前の

好景氣時代
にありては殆ど結氷時なく相當繁忙を極め來りたり然るに昨年三月以降の財界不況は直に累を安東市場に及ぼし再び結氷期間の不況を示すに至りたり

元來安東の
特產物は夏秋開河期を除くの外は凡て鐵道輸送なるを以て好景氣時代に於て船腹不足運賃の高き時は相當內地との引合を見たるも昨今の如く船腹に

過剩を生じ
爲めに船運賃の暴落したる場合は大豆豆粕其他の商談は悉く大連に奪はるゝ事となるは自然の結果なりとす即ち現在に於ける大連神戶間の海運賃は一擔に付十三錢なるに比し

安東神戶間
の汽車運賃は豆粕一枚に付五十錢とせば一擔約一圓を要し殆ど七倍強の高運賃を仕拂はざるべからざるを以て如何に當地の當業者が焦慮するも及ぶべくもあらず又

四月以降の
開河期にありても大連神戶間の運賃に比し安東神戶間の運賃は片荷鐵地不完全等の理由により約三割より高率となるを以て之に安東より鴨綠江を下航して鐵道地たる多獅島又は新島に至る艀舟賃を加算し同艀舟に

保險を附す
る等の餘計なる經費を加算する時は約二倍の運賃を要する事となるべく現在の艀腹過剩且つ運賃低廉にして依然今日の儘に推移する時は凡ての注文は大連に奪はれ安東の同業者は唯

徒らに手を
拱ねて傍觀するより外策なきに至るべし是れ安東商人の鐵道運賃遞減問題を絕叫する所以なりと

安取手數料
（安東縣）安東取引所の賣買手數料及委託手數料の定率左の如く定めたり

△株式手數料（定期取引）十圓未滿四錢△二十五圓未滿五錢△五十圓未滿七錢△七十五圓未滿十錢△百圓未滿十二錢△百二十五圓未滿十五錢△百五十圓未滿十七錢△百七十五圓未滿二十錢△二百圓未滿二十二錢△以上五十圓を增す每に二錢加ふ
△株式手數料（現物取引一株に付）三十圓未滿三錢△五十圓未滿五錢△七十五圓未滿六錢△百圓未滿八錢△百廿五圓未滿十錢△百五十圓未滿十二錢△以上五十圓を增す每に二錢增（定期）
△商品取引手數料（定期）△安東大豆百石に付賣買手數料△四十錢委託手數料三圓△混保大豆一車に付賣買手數料四十錢委託手數料三圓△安東豆粕一千枚に付賣買手數料四十錢委託手數料三圓△鈔票手數料（定期）△鈔票一千兩に付賣買手數料一圓△小洋票一千元に付賣買手數料十五錢委託手數料七十錢

木材取引高
（安東縣）採木公司に於て去る一月一日より二月二十二日迄の間に木材を放置したる數量は三萬三千三百三十連其の價格は十三萬兩なるが昨年は二月末日迄に五萬二千七百四十六連餘に於て價格十四萬六千六百五十五兩にして昨年と今年とは殆ど大差なし

安東商事成績
（安東縣）安東商事信託株式會社は去る十九日第四期定時株主總會を開きたるが當期純益金一萬四千七百九十七圓三錢前期繰越金三千二百八十四圓十一錢を合せて一萬八千八十一圓十四錢を左の如く處分するに決定せり

△八百圓法定積立金△一千圓別途積立金△一千四百十圓役員賞與金△七千五百圓株主配當金（年一割）△二千三百十一圓十四錢後期繰越金

第二期地稅
大田郡に於ける第二期地稅は二月二十一日迄に納付したる額は約三千圓にして來る二十八日限り納付すべしと若し右期日を經過する時は滯納處分を爲すべしと云へば納稅は注意すべし（大田）

地方集會
▲釜山繁榮會　釜山繁榮會二月例會は來る廿五日午後六時より商業會議所附屬商工俱樂部にて開催す（釜山）

地方人事
▲松原榮氏（鮮鐵承認運送組合專務理事）去る十三日京城朝鮮ホテルに開催したる朝鮮鐵道承認運送店組合總會に於て決せる事項に付調查に施すると全鮮の主要驛に就き調查中なるがある由にて一年に身を以て自任し南鮮に於ける斯業の弊害を整理すべく十一日…

▲寺尾規矩郎氏　新義州稅關支署長寺尾規矩郎氏は公用を帶び去る二月一日より上京中の處本月末頃迄は…二三日京城より來釜荒井旅館に投宿せり（釜山）

▲中島少將　新任滿洲獨立守備隊司令官中島陸軍少將は二十六日奉天巡視の爲め過ぐる十二十日…平壤を通過…

▲アフナシエーフ將軍　在奉天の前セメノフ將軍參謀長アフナシエーフ將軍は廿二日午後二時の汽車にて奉天に向へり（奉天）

▲杉村逸樓氏　平壤地方法院より大邱地方法院へ轉任したる檢事正杉村逸樓氏は二十六日午後零時二十三分發列車にて赴任すべしと（平壤）

▲磯永文雄氏　陸軍運輸部釜山支部第一等主計磯永文雄氏は多年勤續の功あり今回二等主計正に榮進し發令…後任として石川一等主計當任の筈なりと（釜山）

…道に於ける歡樂流行に關しては…して治療に力むると同時に發生地と協力して檢病的戶口調査を行ひ防疫に努力中也と（平壤）

既報の如くなるが尚十七日江西郡咸興面龜墨里に二頭十九日同郡豐井面四里に三頭同面三里に…

一見然も夢害な宅…成る一個大隊の新民府總田…十二日午前一時頃安東縣…に近同したる新人…失火したるも幸ひに消防の手廻し宜しかりし…

演藝案內

黃金館（黃金町　電話二六三七）當る二月二十四日より四大寫眞上場△西部劇　ベルン市街ベッチー引の大冒險△滑稽　悪魔の城△喜劇　夫婦菊△西活劇　曲馬團の秘密

大正館（本町　電話八七三）日活直營…月夜の嵐…白鳥の歌…呪の家

喜樂館（本町一丁目　電話九五七）塚原卜傳…ルスの冒險…彌次馬…山の老校長…デブの出稼ぎ

浪花座（本町一丁目　電車終點　電話三三八番）新舊歌劇奇術應用　不思議劇　大魔術　每日午後六時開幕

連日滿員大好評に付　今廿五日迄延べ　市川姉藏大合同　塚原卜傳　第五回　呪の家　悲劇　白鳥の歌　**大正館**

當る二十五日より提供　名映畫揃ひ　デブの出稼ぎ　見よ續々來る純映畫を　山の老校長　清水石田　彌次馬　ルスの冒險　日活直營　喜樂館　電話九五七番

極上毛布　製造からお客に　鼠毛布　茶毛布　白毛布　赤毛布

りん病は消渴と　多年の慢性でも只一劑で…武藤龜吉

サック　男女防寒ニ…　ね小便袋　小便袋　丁子堂

中風病　珍画肉布團　毛布値下げ　京城日報社代理部

合理的有機性鐵劑　ブルトーゼ　補血強壯　發賣元　藤澤友吉商店

各種タイヤー　總ゴム靴　ラムネ子ロバンド　パッキング其他　靴　特約店希望に應ず　大阪府西成郡鷺洲　三共ゴム工業所

一日每に見へる効めが　梅毒　りん病毒　ひえ　一切除去ものは　毒掃丸　山崎帝國堂

BROCIN　ブロチン　鎭咳祛痰劑　急性、慢性の呼吸器疾患にして咳嗽、喀痰を伴ふ諸症並に百日咳等に適應す　三共株式會社

內科　眼科　小兒科　本田病院　京城肛門病痔疾療院

陪審制度の採用は 司法權の伸張である

原案が今期議會で通過すること疑ひなしと 花井博士諄々と説く

岩桐一郎、久保山省三の兩名に關する貨物拔取事件公判辯論の爲め二十三日朝釜山着關釜連絡船新羅丸にて來釜大池旅館に投宿した法曹界の權威花井卓藏博士を訪へば記者を三階應接室に請し「船がキラ〜光つて三十七、八年以來數十度の往復で東京出發の際既に風邪氣だつたが身に沁む朝鮮の寒さが思ひやられたが雨鮮丈けに豫想外の暖かさで幸ひせました」と葉巻を燻しながら襲多の問ひに答へる

『有名となつた東萊溫泉にも行つて見たいのですが何かと寸暇のない程多忙だものですから

四日の公判が

すみ次第便連絡船で歸東する考へです、受持事件の公判も今度で結審の管です時に御話の先頃東京の刺客の毒刃に殪れた閔君は鮮に氣の毒の次第ですがさて氏の提唱請願に係はる鮮人に對する參政權の附與に就ての可否などと聞ひを發せられた所で現在の朝鮮にはさんなものでしやうか更に角朝鮮關係の事とか

内治外交

其他議會に關係した所謂政事問題に對する意見なり批判とかはドナタにも尋ねられても一切ヌキの花井流すこと巧に逃げを張り最後に目下樞密院で審議中の陪審法案に就て意見を叩けば流石に御自分の研究材料丈けに

陪審制度に據る外他に認定は陪審制度に據る外他にこれが法理的說明は短時間では到底されないとて江木衷、原嘉道兩法學博士と自己が合述の『陪審制度法理觀』なる小冊子を與へながら更に語を繼ぎ『篤と熟讀研究の上に公平なる批判が願ひたいものである既に陪審制度設置問題は我々多年の懸案であつて十二分の研究も盡されてあるから本案の採用に依つては司法界の缺陷を補ひ得る卽ち確かに

道は無い ので到底

司法權の伸張 であつて所謂時代の大勢に順應するものであるこの意向が大勢を制しつゝあるから結局は今期議會に原案の通過を見る事はまづ疑ひなからう』云々(釜山)

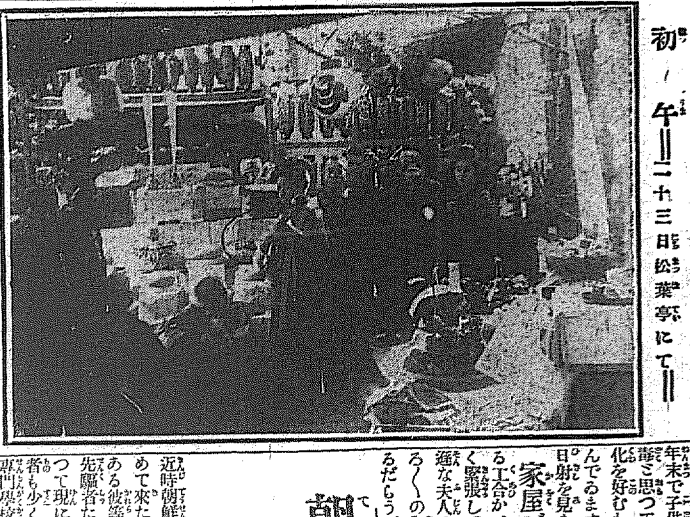
何だか樞密院 にマゴツイてゐると云ふが

ツイてゐると云ふが我々に云はすれば何等抵觸する點などがある筈はない之に反對を唱へ少數ては論理が徹底せぬそんな馬鹿な者は豈に文明諸邦の文物を換做するに過ぎぬものとしてグナしている様だが抗だ反對理由とし……グ批判はない要するに事實の

驅逐艦『薄』の進水

驅逐艦薄はかねてより石川島造船所で建造中であつたが此程漸く出來上つたので二十一日午後加藤海相、山屋司令官臨席の下に進水式を擧ゆ

寫眞は『薄』進水の光景



初午=二十三日松葉亭にて=

怪しい火事 疑問の紛失金

鮮銀釜山支店の出來事 犯人はまだ判明せぬ

去る十七日朝鮮銀行釜山支店内にて五千圓束の内より一千七百圓紛失した事件があつた同行内に於ては爾來秘密裡に

行員を取調中

であつたが一向犯人判明せず已むを得ず二十日釜山警察署に調査方の手續きを出願した右紛失の顚末を聞くに十七日の午後八時半同行員伊渡村正忠が連絡船壹岐丸に積込み船内交換濟みの現金朝鮮銀行紙幣

五千圓外若干

を同船事務長より受取り自動車で歸途大廳町に差蒐つた時恰も同支店階上に出火の騷擾あるに打驚き自動車より飛び下り手提金庫を提げた儘裏門より行内に入り手提金庫を

押入内に入れ

急ぎ階上に驅け登りて消火に努めたが火事は僅か十疊ばかりを燒いたのみで大事に至らず漸く安心して階下に下り來り押入内の手提金庫を檢査して見ると五千圓束の内より一千七百圓の現金を紛失し居るに打驚き伊渡村は急ぎ

支店長へ電話

で報告したるが一向判明しない警察署では當時の掛員及び居合せた伊渡村正忠、宿直山岡松雄給仕崎頭常雄、車夫萬發淸藏等四名を召致し目下嚴重取調中(釜山特電)

投石す

小兒の惡戲

閑院宮=お召列車に

閑院宮載仁親王殿下には廿一日午前八時三十分東京驛發名古屋に成らせられたるが愛知縣熱田驛附近にて同列車に投石したる者あり石は御召列車の前部に命中したるも殿下を始め其の他の乘員には幸ひ何等の異常なかりしが其筋にて犯人嚴探の結果二十三日沿線附近の子供の惡戲と判明したり(名古屋電報)

婦人と家庭

都入りの感想

學校の變るのが子供の爲にはこれが第一に氣遣はしげである

佐藤内務部長夫人談

慶北道一部長から京畿道内務部長に榮轉一昨夜夫君と共に入城和泉町の官舍に入れる佐藤内務部長の御宅を訪へば未だ荷物もそのまゝでお取込みの中を心よく迎へられた御家族は今年十二になつた一人のお孃さんと女中の四人で折しも外出中で御宅は極くひつそりとしてゐた、夫人はさてもこの大きな孃の母さんとは見ねない極若い綺麗な奧様、面ざしにはいつも禁じ得ぬ笑みを湛へて私共の京城入りについて

本當に初めての土地且都の事で何とも知れぬ憧れを抱いて

子供も私も

勇んでまゐりましたもの、何分昨夜ついた計りであの賑ふ都大路の夜の灯を見返し乍ら驛から此處迄送られてきたまゝでおまけに前任地出立以前から少し風邪の氣味で氣分も勝れず出立もどうかと思ひました位でそういふ前後の模樣からして何もまだ考へてゐません太郎の婦人界これも一寸も出ません加減ですか樣子が分りません、たゞ太郎では住宅が廣かつたものですから

殆んど掃除

に追はれてゐた位で私共の日常の伴ひについては痛切に感じさせられました又子供の教育これもたつた一人の子供ですがなか〜六ヶ敷いもので躾け方にも格別の心得もなく至つて放任主義を取つてゐます、こんどの轉校も折惡く學

朝鮮婦人の將來

優しい笑を浮べて 劉英俊女史

思想の目醒を叫ぶ

近時朝鮮の婦人等が思想に目覺めて來た傾向は著しいものがある彼等の中には新しい婦人の先驅者たるべき使命と責任をもつて現に日本へ留學に來て居る者も少くない目下東京女子醫學專門學校の

三學年に

學籍を置いて居る劉英俊(三)の如きはその一人で留學生仲間間に發行さる、雜誌女子界の編輯者として學業の傍新思想の宣傳に努めて居る牛込市ヶ谷河田町の寄寓に劉女史を訪ねると六疊の間に小さな文机を据ゑ其の前に女學生姿で端坐しながら金縁眼鏡の下から眼許に

優しい笑

を浮かべて語る『朝鮮から留學に來て居る女學生は昨年の春頃迄は六十名以上も居りましたが經濟動搖から大分歸國した方がありますので只今では五十人足らずしか居りません朝鮮の婦人も大分覺醒時代です婦人運動の先驅者として は目下入牢して居る

黃さんや

金マリアさん等が有名です内地の平塚雷鳥さんとか市川房枝さんとか云つたやうな女達です穩和派では羅蕙錫金敬淑などが新婦人の代表者です朝鮮では近頃新しい現象の一つとして平壤あたりでは離婚が非常に行はれますが私は此の離婚に對しては一部賛成しますと共に又反對致します

是に反對

する理由は現在の朝鮮では非常に早婚が行はれ婦人の教育と云ふ事が全く無視されて居りますから現今の青年が終世を共にするには彼女が餘りに低能で無理解であると云ふ理由の下に弊履の如く棄て去ることは男子が餘りに横暴で婦人を虐げるものとして贊成出來ませんが頑固な無理解な親達に

婦人教育

を尊重するやうな心を起さす事が出來れば幸だと思ひます内地では平塚さん等の運動で婦人が政談演説を聞けるやうになるさうですが私等朝鮮婦人には未だ其自由は容易に解りません』と劉さんは優しい眉を上げて口を結んだ(東京)

年末で子供にはさんなにか氣の毒と思つてるます然し子供は變化を好むもので誰よりも〜喜んでるます、今日初めて此地の日射を見ますが

家屋が密に

立並んでる工合か、都の日射はなんとなく緊張して見ゑますと』飽迄謙遜な夫人の言葉……胸中にはいろ〜の御抱負も秘められてゐるだらうが何分風邪と後とお取り込み中で遺憾乍ら辭した

民間療法

肛門裂傷療法

甚だしい便祕から肛門に裂傷を生じ出血する時はひじきと油揚と蒟蒻との煮合せを副食物として常に多く攝取し無花果の葉四枚を一合の水に入れ五勺に煎じ詰めて一日二回宛飲んでゐれば出血も止まり裂傷も癒り便祕も全治します

自動車に 轢き殺さる

……音樂會の歸途電車にて青山原宿の自邸に向け十一時二十分頃原宿停留場で下車すると澁谷方面から疾走し來れる自動車に轢……を受けたるも其の効なく廿三日午前四時遂に死去したり(東京電報)

客車の編成替

……一輛、食堂車一輛、一二等合造寢臺車一輛、萬國寢臺會社所屬一、二、三等座席附ノルマンカー一輛……に運賃及座席料左の如し……券購求すべく該座席券は萬國寢臺代理店に於て發賣すべしと因……

……北海原郡乙村富岡一二五小室省吾(三)は二月六日南山町一の一三番生鮮業事務所前振……に立出……

小刀で斬り付く

……黃金町五の二……料理者の馳走……店李享浩方へ強く酩酊した上李に對し貴樣は乃公の事を警察に密告するは不都合だと喰つて掛……

……不都合……を……所で事局に送られた

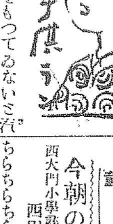
○いろは會 いろは會は二十五、二十六日午後七時より……月並會……

汽車ごつこ

西大門小學校尋常科 河瀬 猶子

『ピーポッポ僕がうんてんしゆよ』
『ちがふよ僕がうんてんしゆちやない』
『僕だい僕だい馬鹿たれ』
か』
『うごきますちんちんごー』
『やーい汽車だのにちんちんごーだつておかしいな』
『い・よ僕やめるか』
『ごめんね ごめんね』
『ごめんして上げる』
『ピーポッポがたしちがたしち』
『これが切符よこれ』

を持つてないと汽車に乘れないよ』
『なわが短いよ足をふんでこまるじやないの』
『僕が長いの持つてこうか』
『もつこいで』
『もつこいで』
『ほら長いだらう』
『うん長いね』
『これでい・よ』
『さあ 皆乘れ 皆乘れ』
『さあうごくよピーボッポ』
『あいたあーんあーん』
『ほら泣いたよ君がひつぱるからだ』
『しいらんよしいらんよ』
『あ・ら・ら・ら』



童謠

『泣きむしこむしはさんですてろ』

今朝の雪

西大門小學校尋常科三年 西田 輝雄

ちらちらちら
風はない
土地は雪に
おしつけられて
まつ白だ
小犬は雪が降つたと
大喜び
ならしながら
ちんちんころ〜
あちらこちらと
かけまはる
雪は除れども
なだれのごとく
人はたへない

夕べの雪

西大門小學校尋常科四年 男澤 要

雪はこん〜
ふつてるに
お家の人形
ただ一人
夕べは一人で
ねたけれど
今夜は
私とねませうよ

本社見學

京城高等普通學校生徒六十名は竹田教諭外職員四名引率され二十四日本社を見學せり。

飛降りは危い

二十四日午前九時二十分頃東大門發龍山行電車一〇六號が南大門市場附近を進行中南大門消防手市田繁七(三五)が飛降り誤つて敷石の上に顚倒頭部に負傷したので直に明治町賛化病院に伴れ込手當を受けしめた

汽車の辨當

其他の注意

京管局にては朝鮮線各驛に於ける立賣及出店の營業に關しては嚴重になし居れるが最近調査の結果尙當局の指示に從はざるものあるを以て今回各驛長に之が監督方を注意せり其主なる者は(一)辨當の販賣は上等普通二種類の内旅客の希望に依り販賣するものなるに一方を押賣の弊あること(二)立賣及列車内賣子の服裝一定せざること(三)賣價票の貼付を怠るものあること等なりと

城津の大雪

(城津) 城津地方は本年は例年よりも暖かさが早く感じられてゐたが去る十六日から天候俄に險惡となり夕方より雪を見るに至り夜に入りて益甚だしく積雪尺餘に及び本年に入つて以來の珍しい大雪であつた(城津)

新柄 著荷
實質に於て 體裁に於て
木場さ變らぬ
大嶋銘仙
一反 金四十五圓 均一
京城本町 ちしまや

最上醬油
龍
キッコーリウ
醸造元 日本醬油株式會社

月やく
デシマリンは月經の不順まり不經に用ひて完全無害急速に流經の目的を果す世にも稀なる良劑なり他藥に効なく日夜苦しむ方は本劑に依りて全癒せられよ返信料添へ申込の方へは說明書送呈價一圓半三圓五圓七圓送料十二錢●代金引換三十錢送れ▲神戶市熊内橋通六丁目三〇 神戶醫藥研究所

京日案内
本版彫刻師壹名 至急入用希望者履歷書携帶來談アリタシ 京城日報社庶務部
▲牛乳配達夫至急入用年齡十七八歲より三十歲迄本人來談あれ 仁川松林里 岩本牧場
金融 一百圓以上一口十ヶ月々賦 京城南大門外御成町四六 電話二五一八 大和屋質店
藥局生看護婦 又見習若干名募集す志望者本人來談 佐藤病院
内勤外勤社員募集 履歷書携帶午前中來談 黃金町二 太陽生命
恩給年金類 即時低利融通 竝に從來契約の分には增資特に 京城府古市町三五 江州屋本店
毛皮なめし 竝に仕立 鳥獸剝製標本調製鳥類手羽買入 萬毛皮鳥毛貿易商 京城本町二 電話長二〇六五番 倍元商行
古本高價買入 ●是非御試買あれ●電話參九五上 本町二丁目 群書堂書店
男女事務員採用 事務に經驗ある者履歷書御送付を乞ふ 姓名在社
學生帽子製造所 附屬品 帽章類 京城本町二 北村帽子店 電話二四二七番 振替京城六一四二
純三十馬力吸入瓦斯發動機 千九百二十年式 大阪發動機會社製 學生發動機 全五馬力同樣 具備品完備五ヶ年間使用 京城二十年式電動機及瓦斯發動機直流電動機 其他諸機械 若泉武之助 (長)電話六三三番

ロートニ目ヲサシテ パット目ヲアケテゴラン ソノヨイ心地……
商標
目ニ見エテズンズンキクシマズイタマヌ
井上博士ノ ロート目藥
ロート目藥には消毒した新案の点眼器を添へてあります。
定價(徳用瓶壹圓●大瓶五拾錢 中瓶參拾錢●小瓶廿錢)
本舖 東京 大阪 山田安民藥房
●全國各藥店にあり

第二回株金拂込廣告
當會社株式第二回拂込金左ノ通リ御拂込相成度爲念廣告候也
大正十年二月二十五日
一 拂込期 三月一日
一 拂込金 一株ニ付 金貳圓五拾錢
南朝鮮鐵道株式會社

◎大に働き大に遊ぶは人生無上の樂
夜の樂み 天下一品 (略號テ)
男女 色草紙 (略號イ)
新婚の夜 (略號シ)
男女 交遊法 (略號コ)
男女 粹草紙 (略號ス)
戀愛期に入れる 少女 (略號レ)
右六冊同時なら密送料共六圓五十錢切手代用八圓但前金東京神田西小川町 振東二七六四 天美堂

大日本優等淸酒 ハクツル 白鶴
品質純良 衛生無害
御影町 灘御津 嘉納合名會社 製造元
發賣元 京城本町二丁目廿番地 前田合名會社 電話一三七番 振替京城四二五番

拜啓益々御隆昌の段奉大賀候陳者弊社儀今回時代の要求に從ひ新規事業として計器部を設け左記般商品の取扱を開始仕り候に就ては價格の如何を問はず迅速且つ確實に中上御注文に應じ御需に應ぜんと存じ候間何卒多少に不拘御用命被下度先は御通知まで敬白
營業品目
スタンダードコンパス、同上部分品、デフレクター、クロノメーター、クロノグラフバロサイクロノメーター、テレグラフ、アジセキスタント、バロメーター、ナイトグラステレスコープ、アジマスミラー、アジマスサークル、ディープシーサウンディングマシン、同上部分品、シップロッグ、同上部分品、インディケーター、同上附屬品、船用時計、其他航海用測量器械器具附屬品一式並に修理及檢定
下關市岬之町三十二番地 日本漁網船具株式會社 計器部
電話 特長一〇一三番 長九二六番 九一二六番 振替口座下關三〇八番

懷中要藥 淸心丹
一、船車、宴會、集會、雜閙の場所の不快
一、過酒、過食、食アタリ、嘔吐、下痢
一、風土變り、時候アタリ、水アタリ
一、心身鬱結、疲勞、倦怠の時元氣を增す
一、口中を淸涼にし氣分を爽快にす
一、運動競走音聲を使ふ時咽喉を潤す
一、飲食後に常用せば消化を進め胃腸を健全にし惡疫に侵されにくし
東京日本橋 高木與兵衞 振替口座東京四八八 大阪町

眼科專門 京城若草町(總督府通り若草町新道路中程) 電話一五五六 ●入院隨意 ●日曜祭日診察午前中 金井眼科醫院

日本郵船出帆

△大連行 高砂丸 月 日正午出帆
濟州丸 月 日正午出帆
花咲丸 月 日午前出帆
本船ニ限リ都合ニ依リ寄港ス…
△但シ濟州丸ハ…仁川海岸町一丁目 郵船會社出張所

共同汽船出帆

△芝罘大連行 共同丸 二月廿七日午後八時
十一日 三日正午出帆
丸 月 日前出帆
朝鮮鐵道主要驛に於て乘船客連絡取扱致候
阿波共同汽船株式會社 仁川代理店 本町四丁目 電話四七 一三七番
元山代理店 野口 商會 泰日町電話二四番
京城取次店 南大門二七六〇、八一 河村運送店

尼崎汽船出帆

△雄山、木浦、下關、神戶、大阪行
一心丸 二月 日後五時出帆
神代丸 月 日後五時出帆
大有丸 月 日後五時出帆
◎印二三等船客御斷 仁川海岸町 電話五九番 高杉回漕部

互光商會汽船出帆

第三 廣運丸 二月 日門司宇品神戸大阪行
第二 報知丸 二月 日元山城津清津行
△三月 日 元山發
取扱店 釜山 大池回漕部 元山 田口回漕部

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 電話 二三一番 三二三番
●釜山支店 佐藤町 電一八四番 四六
●元山出張所 海岸通 電一〇二番
●京城取扱店 南大門驛前 公秀運送店有
●大阪商船會社 ●富山 二二七〇番
◎釜山出帆 取扱店 大池回漕部
清津行 丸 月 日 大阪行
京城行 丸 月 日 下關行
鏡城行 丸 月 日 江原道行
立神行 丸 月 日 敎賀行
會寧行 丸 月 日 淸津行
浦項行 丸 月 日 雄基行
…… 丸 月 日 浦鹽行

大阪商船出帆

群山木浦大阪行 月 日後四時出帆
石見丸 月 日後四時出帆
天智丸 月 日後四時出帆
群山大阪行 二 月 日正午出帆
吉辰丸
元山口 帆
神行 宮島丸 月廿九日後九時出帆
釜山門司宇品神戸大阪行 宮島丸二 月 日後十二時
大連出帆
上海基隆打狗行 基隆丸二 月 日後四時出帆
福建丸 月 日前六時出帆
歐洲行 毎月一回 北米行 毎月四回 南米行 一年四回 孟買行 毎月一回 濠洲行 毎月一回 南洋行 毎月一回
内地各港出帆は毎日出帆
▲御乘船御申込の節は御注意被下度候 ▲印船客御斷
仁川取扱所 京城取扱所 仁川本町 大阪商船株式會社仁川支店 電話二一〇番 五一番
◎木浦出帆(取扱店 山野回漕部)
櫻島丸 月十二日 大阪行
新義州 丸 月廿五日 大阪行
慶興丸 月廿七日 濟州島行
公州丸 月二日 多島海行
全州丸 月廿六日 仁川行
◎仁川出帆(取扱店 堀回漕部)
櫻島丸 月十日 鎭南浦行
新義州 丸 月廿五日 海州行
全州江丸 月廿八日 鎭南浦行
咸鏡丸 月四日 靑島行
◎釜山出帆(取扱店 大池回漕部)
新義州 丸 月廿七日 大阪行
京城丸 月二日 下關行
成鏡丸 月八日 鎭南浦行
會寧丸 月廿六日 北鮮行
釜山丸 月四日 浦鹽行
金剛丸 月廿七日 鬱陵島行
鏡城丸 月廿六日 濟州島行
宗谷丸 月廿五日 木浦行

…航空飛行協會副會長陸軍中將…倒され頭部に重傷を負ひ其の場に昏倒し人事不省に陷りしが直に青山六丁目野崎病院にて手當…外史氏の三女アキ子(二九)は廿…松浦田青年會館…捕されたる

哈爾賓浦鹽間第三第四旅客列車…二等普通客車各一輛にして寢臺車の編成其他變更されたるが列車の編成は郵便車一輛、手荷物車に乘車の旅客は所定旅客運賃の外別に規定の料金を支拂ひ座席…

英國政府の分一等十四圓二等十…東支鐵道の分一等三圓三等一圓

自轉車を盜む　新義州

…九一郎の自轉車百廿圓を失敬して南大門驛に乘逃げした處を本町署に檢擧された

…は明治四十…年…五年懲役に處され此程出獄したが定業なく…を徘徊する中…二月十日光熙町一の二九三飲食店…取るより早く李の左肩及背部等に切り付け全治…週間を要する傷を…本町署に引致されたが廿四日…

▲初日　△讀(一卷)△活劇(其他)…瑠璃月並會を催す由讀み物次の如し(いろは會)

連絡船上陸客

廿三日朝入港高麗丸上陸客二等(九名)…外人…名廿三日夜入港景福丸上陸客…

天地哀愁の色を湛へ　志士の靈骸を弔ふ
會葬者實に二千に及ぶ
故閔元植氏永訣式

寫眞說明　(上)勅使工藤知事閔氏邸へ(中)畏き邊より閔氏へ下賜されたる幣帛(以上二十三日故閔元植氏邸にて)(下)訓練院に於ける告別式(二十四日撮影)

春淺き如月廿四日は朔風の六花北風に亂れ都大路を銀に蔽ひ灰色の空低く垂るる今日ぞ東京驛ホテルに悲壯なる最後を遂げたる新日本主義の提唱者、故中樞院參議正五位勳四等閔元植氏葬送の日なり　畏くも　聖上陛下よりは遙に勅使を以て幣帛を賜ひ…骨に及べるが更に帝國の朝野は舉げて氏の長逝を悲しみ首相以下帝國內鮮七千萬臣民が衷心より哀悼の意を表して此壯烈なる國士の長逝を悼み葬送の路を飾る花輪の數々三百を越へ形態さ二千に註された會葬者此盛大なる永訣式は訓練院に於て行はれたり

葬列　式場に向ふ　數町に亘る

此日眞洞なる閔邸では護喪所の近親遺族達も今日を限りの離送に柩に名殘を惜み斯くて定刻午前九時萎色の絹に蔽はれたる

靈柩は 親族故舊其の他の肩に舁がれて護喪所を出で邸前の遮日の下に備はる黑塗の柩馬車に遷された折柄吹雪は往上を眞白く蔽ふて今日の葬送を悲壯ならしめたかの觀がある朝來轜を連ねて閔邸に殺到する數百の會葬者は邸の內外に溢れ附近一圓は人山を築き動きも取れぬ有樣、斯て豫て用意の紅箔銘旌功布幾章花輪花環こ

葬列の 順を正し午前九時發靷前驅は京畿道警察部より差廻されたる騎馬巡査二騎宛の大路を蹄に蹴つて順路である西大門を東進すれば赤色の紗籠數十列をなし銘旌功布は吹雪に流れ李王家、原首相、床次內相、野田遞相、齋藤總督以下の寄贈の花輪生花數十が縱々こして續き勳章捧持の…少尉佐田凞三、張永翰兩氏勳四等瑞寶章以下勳章徽章を捧げて徒步し

黑塗の 轜馬車は馬の足掻も悲しげに大地を亂る、總督府から差廻されたる二頭立の馬車中には喪服姿の閔影夫人及び殿柱、殿明兩氏悼ましく俯して歔欷み護り最後に喪服の親族舊委員人力車自動車を連ねて京畿道警察部長騎馬にて京畿道警察官數十を率ゐて殿となり葬列

數町に 及び順路肅々式場に向へるが吹雪は絕え間なく降り續き京城の天地を罩めて悲しみの色濃し

羅南第十九師團に　馬賊討伐命令
徹底的に掃蕩せん

二十一日朝鮮軍司令部にては羅南第十九師團長高島中將に對し朝鮮內に侵入し來る馬賊討伐命令が發した而して高島師團長は賊魁長江好の率ゆる約五六百名の賊團が長白山脈臨江山附近に出沒せる形跡あるを以て平安北道惠山鎭守備隊二個中隊を當面の兵力增加の爲め咸興、北青、城津守備隊中より混成步兵二箇中隊を編成し之に機關銃隊及び通信隊の若干を附し惠山鎭に出動せしめたり之が討伐司令官こして步兵第三十七旅團長東少將は既に惠山鎭に出陣し目下指揮の任に當り居れり今回朝鮮軍が此の斷乎たる擧に出でたるは苟も我が領土內に馬賊の根據を置くが如き形勢を示し若し日支兩國の親善を阻害するは勿論兩國民の爲め賊團を根底より剿滅し以て徹底的安定を圖るにあり

觀衆堵を成す
葬列の過ぐるところ
葬列式場に向ふ

豫定通り午前九時自宅を出棺した閔元植氏の葬列は騎馬警官二名を先頭に銘旌功布勳章大正親睦會旗之に續き花輪は原首相野田遞相大庭司令官各道知事の寄贈を始め百四十個內花車六十臺の柩車の前には本町署伊藤部隊及び柩後には未亡人親戚貴賓高官其他一般會葬者車を列ら中に大原本社長釘本副會頭は雪中も徒步で隨ひ順路肅々西大門から右折太平通に出で更に本社前から黃金町通りを經て訓練院へ向ふ、順路何れも內鮮人の別なく今日の盛葬を觀んものこ降りしきる雪中に佇み目送して居た黃金町二丁目明治保險會社前には總督府活動寫眞班が來て葬列を撮影すると忙しく行列は延々數町に亘つた斯て柩が式場に達するや會葬者は一齊に襟を正す中柩は速かに靈殿に安置さる

吹雪の中の永訣式
原首相、齋藤總督其他の　花環に護られて　肅やかに式を終る

吹雪の中の訓練院廣場には永訣式場の準備こして幔幕を張り廻したる賓所其他の幕舍が寂しく北風に曝されてゐた午前九時頃より會葬者は陸續こ到り式場受付は應接の遑なきばかりの多忙を極め

在城官民 名士を殆ご網羅したこも云へる程の人出、大庭軍司令官、淨法寺二十師團長、松永外事課長、朝鮮貴族會…有賀殖銀頭取、金忠清南道知事、前田憲兵司令官、赤池警務局長、柴田學務局長、侯爵李完用、…等其他約二千、吹雪の中に靈柩到着を待つ午前十時葬列は式場に到着し靈柩は靈殿に安置され靈前には生けるが如き故人の小照、勳章、徽章を飾り

花環生花 は左右に並び原首相齋藤總督の贈りし大花環が特に目に付くやがて僧侶の讀經が式場の空氣を嚴肅にする、近親に扶けられつゝ彰德夫人以下親族總代靈前に進み拜を…國民協會代表こして金明濬氏、時事新聞社代表…大正親睦會代表…李東雨氏…前に進みて弔文を朗讀し次いで…高義敬氏夫々弔文を朗讀し

弔電朗讀 を終る…香に入り遺族は…淚を吞んで…香を捧ぐるや會葬者一同は…を終り…

勳一等旭日章を胸間に佩びた大庭司令官は靈前に進み禮拜焚香に次ぎ淨法寺師團長、李完用侯、松永外事課長赤池柴田兩局長工藤道知事、李允用男以下會葬

順次燒香 禮拜せるが黑白の紋附姿の赤池、丸山兩夫人其他數人の內鮮婦人の燒香が人目を惹いた斯くて午前十一時式全く終る、時に微雪漸く止み雲間を漏る薄日悲しく冬枯の會場を照す

墓所へ
永訣式を了へて

永訣式を終つたる後葬列は再び列を正し近親知己數百に守られたる靈柩は黃金町通る鍾路六丁目を經て東大門を出で一路東を指して簫々こ進み午後一時墓所なる高陽郡崇仁面安岩里に到着午後三時彰德夫人以下近親の手で國士の遺骸は冷めたき墓域に深く／＼埋られ故閔元植氏が國事に奔走せる卅五年の短い生涯の幕は全く閉されたのである

正菴閔公挽詞

不枉當時玉潤名、寢留知我愧冰清、只爲阿明年命稚、紛々萬事托餘生　婿翁　殿　俊　源(泣挽)

拍天浪地働乎寃、百我身能贖汝魂、同人繼續成君志、終當慰九原　弟　殿　桂　明

銖方奇禍獨余傷、我且刀傷九曲腸、青々强慰崩城哭、一死名當萬古揚　三從　殿　植

偉君大志惜君年、可耐傾城涙若泉、我是同堂仍莫逆、忍看驟翩挹東阡　宗　殿　璐

獨讀同胞寶、挺身忘死生、逢年蹤迹掩、他年竟有成　中樞院書記官　小田幹治郎

雙肩維擔左洋來、抹殺天生一代才、畢竟宗成君志日、國民登誓泥血衣　東萊　鄭　丙　朝

一死千秋定是非、堂々正義仰皇威、倘存種族能醒覺、他日澁滿九泉深　全州　金　明　濬

慮提匡濟國民心、一劍無知慟不禁、咽々平生知己淚、一時即報出頭　鷄陽　李　東　雨

人生死其死、其死勝於生、身死名不死、正菴死亦生　延城　李　炳　烈

萬金能散盡、三顧竟奔馳、欲救燃眉急、誰忘泝脚危、芳名遺史策、孤負動大時、事半身先死、千秋志士悲　温陽　方　漢　復

丈夫一死等鴻毛、許國精忠白日高、大志莫云今未遂、同心灑淚永滔々

大義堂々竟殉軀、衛風鬪雨幾經秋、懸河到處披心說、稀…生靈不自謀　朴　延　來

早歲才名動遐方、協成先導國民良、我留一語君知否、有志遺須飮恨長　達城　徐　丙　協

都整應時不顧身、終輪肝膽幾多人、大功未就身先逝、淚灑東閣草色新　迎日　鄭　翮　和

丹心病娘死猶生、名位高當特旨榮、旅櫬歸來多士哭、二月下佳城　李　鳳　九

龍門鍾氣萃斯人、…竟叙身、士友…嗚咽、…　完山　李　永　錫

寸活…萬言、…陣…師、…　趙　…　均

秋水精…梅鶴姿、無關夷險…私、…林族、得…公心竟有時　晉陽　姜　…　諧

一心奮鬪三千里、…同志…萬人、…江東…手、同胞…蕈樹陰雲慘不收、長鳴皇鶴忽翔寥、英魂縱然未白刃、遺骸究御返青邱、忍說子賽無育已、那堪德耀未亡留、乃知…天胤有、永錫同胞再活秋　咸安　尹　…　準

啓罪謝迷身…　谷城　…　支部

天資英異際時艱、遊說南湖與北山、剝合同心多了解、…何忽閉…　全南　…　支部

浦鹽派遣軍で　氷上運動の試み
我國自動車界の新記錄　好成績を收む

陸海軍合同の氷上運動を試みたる我浦鹽派遣軍は運輸自動車隊貨物自動車隊常用自動車オートバイの氷上滑走を決行したが其情報がやつて來た夫れに依るこ軍は十四日自動車隊長田中清大尉指揮の下に落合中尉以下下士卒軍艦側から畠山參謀大尉淸水艦長以下約五十名十四日午前十時出發寒風を徹す寒風を切つて浪鄉の氷上を縱橫に疾驅するこ數十哩オムスクラスカ村に一泊の上翌日出發地點に歸還したるが途中貨物自動車オートバイの一時間速力試驗を行つた結果オートバイ八十哩常用自動車六十哩貨物自動車三十五哩の成績を示し事故こしては歸途常用自動車の一臺が氷上の龜裂に喰ひ込みたる外殆ご何て見るべき成績を舉げたるが氷の厚さ最高三尺以下最も薄き所にて一尺二三寸位である尙此の速力記錄は我が國自動車界の最高記錄である

濱松聯隊に　流感蔓延

愛知縣濱松步兵第七十六聯隊の流感は益蔓延し衛戍病院に收容中の重患者四十名輕患者三百餘名に達したるを以て目下極力防疫に努めつゝありこ(濱松電報)

松平豐年一行來る
大小奇魔術
新舊喜歌劇
本町五丁目電車終點　浪花座

龍山警察署內に　人事相談所を
目下研究中である

龍山警察署では漸次社會事態の複雜こなり內鮮人の無職者が次第に增加し延いては自然民心の惡化を招致する虞あるに鑑み是等の無職者及び路頭に迷へる者等を指導救濟するは現社會政策上忽せにすべからざる緊要事なれば內地都市に於て行れつゝある人事相談所を署內に設け下層…の取締に資すべく目下大塚署長は署員を督して專ら研究中であるが是非こも實現を期したいこ語つてゐた

鯨の大群押し寄す

前日來福井縣三方郡新田村神谷に鯨の大群押し寄せ來り盛に潮を吹き壯觀名狀すべからず附近漁村より之を捕獲せんこて多數の漁民海岸に押しかけしも漁具なく手を拱き居れるが海岸は見物人を以て埋れり(福井電報)

演藝

▲喜樂館　廿五日より新寫眞一〇一〇前と新替へ▲實寫英國打球競技會の實況▲冒險喜劇『デブ君の出稼ぎ』全二卷▲純映畫劇『山の老夜鷹』全五卷▲新派劇『弥次馬』

▲浪花座　松平豐年一座の前記…目として開演に出演する筈であつた…松平豐年一行は廿五日乘込廿六日から蓋を開ける由

地獄耳

▲總督府の或お偉方連中が…南大門驛喫茶店の酒井主任が…任が…て…に…見せた▲處が酒井主任元山で…に皆…した…いて市中へ急使を立て牡蠣五十箇を注文した▲注文を受けた店では五十箇を五十俵さ聞違つて五十俵を元山驛に屆けたので酒井主任此牡蠣の山に眼を白黑▲漸く內八俵だけで御免被つたが飛んだ失話が出來たので總督が元山からの歸途は大笑であつたさか

十六歲の小僧　宮城內に紛れ込む
宮內省に雇はれたさに

昨年十二月一日夕刻宮中乾御門より一人の子供宮城內に入込み二回正面の御座所附近を徘徊し居たるを取押へ警視廳に引渡したるが此の者は日本橋區住吉町日本新聞社給仕奈良縣生れ杉山晉次郎杵吉五郎(十五年四ヶ月)こ云ひ大阪方面にて奉公し居たるが上京して前記日本橋の新聞社に傭はれたるも勉學の暇なきより宮內省に雇はれたく宮城內に入込みたるものなるも勝手分らず間誤付き居たる旨申立たるが或は何者かに使嗾せられたるには非ずやこ警視廳中村警部主任こなり取調中なりしが全く同人の申立に相違なきこと判明し閑院總監は宮內省に出頭牧野宮相に面會して是を報告し其の諒解を得て床次內相に報告し同人を小笠原島修齊學院に送るこさなりたり(東京電報)

東京瓦斯重役收監

元東京瓦斯會社重役田中關四郎氏は廿三日突然東京地方裁判所檢事局に召喚取調を受次いで東京監獄に收監されたり(東京電報)

京城郵便局で取扱ふ　一日の電報發着數は
何通位に上るだらう？

京城郵便局を中心として朝鮮十三道は固よりのこ世界各國を相手こする日々電報發著數は平均ごの位に上つてるであらうか、此は郵便局の窓口から見た京城對各地この經濟的交涉關係を物語る一の要番たることを失はぬものである先づ

朝鮮內 から調べて見るこ京城平壤間の發著電信取扱數(中繼をも含む)が前高位で一日平均千二百通、次いで仁川が千一百、釜山が九百、元山が八百之より激減して鎭南浦四百、清津四百、大邱三百、群山二百こ云ふ順である內地方面では大阪(神戸をも含む)この一千六百が

最高位 を占め、下關の千四百、東京の九百五十が之に次でゐる更に滿洲南北この發著數が雖つご八百四五十通內外、此れに歐文電報の發著數五十(內發信三十)及其他の各地を合算するこ一日平均一萬三四千通を京城郵便局で取扱ふのであつて同局に於ける中繼を除く純取扱數のみにても送信九百餘り受信千五百餘りを往來してゐるご云ふ話である

釜山の爆彈犯人　死刑を言渡さる
控訴して重くなる

昨年九月十四日釜山警察署に爆彈を投擲して署長橋本秀平氏に負傷せしめたる釜山凡一洞無職朴載赫(二七)は本年一月六日釜山地方法院に於て無期懲役の判決を受けたれば之れを不服こし大邱覆審法院に控訴中の處此程公判開廷原判決を取消し死刑を言渡されたれば直に上告の申立を爲したり

商業登記公告

合資會社設立　商號合資會社川崎商店、本店仁川府龍岡町參丁目…番地目的一、日本特許インキ會社ヨリインキ原料ノ供給ヲ受ケ水インキニ加工販賣二、一般文房具ノ販賣、委託販賣三、前記ノ事業ニ關聯附帶スル一切ノ事業設立ノ年月日大正拾五年貳月九日、代表社員ノ氏名川崎元市解散ノ事由…社員ノ氏名住所、責任及出資ノ種類價格…仁川府仲町參丁目…無限責任…金壹千圓…川崎元市…川崎…八百六拾七番地…金壹千圓…

大正拾五年貳月拾貳日登記
京城地方法院　仁川支廳

正銀側時計

賣出　安價にして實用向き
實用側時計を御使用あれ…

上アンクル機械石入十八…ヒモメタル…
二十形五圓五十錢　拾貳圓
…
大阪市…　日野時計店

横濱丸ニテ佛國
ピノー社化粧品
新荷着
肉白色水白粉
フケトリ用香水
洗面用香水
寢間用香水
ハンカチーフ用香水
ポメード
コスメチック
バンドクレ
クリームレート
ブリアンデー
化粧石鹼各種
南大門通り
青木堂支店

流經新藥レスソリン
月經
閉止四五ヶ月以內に確實なる效目的を達し得られ優秀なる效力を有せり
流經作用以上の…
大阪北區曾根崎上一丁目三六番地
常盤藥院

特效藥龍角散
たんせきぜんそくの
龍角散
たんせき　ぜんそく
油斷大敵、たんせき、ぜん、そくは一寸の油斷から肺炎、肋膜炎、肺結核に變症する、されば輕い重い苦しいたんせき咽喉のぜんそく、流行風邪のせき、肺病せき、又は頑是ない子供の百日せき、はしかせきの時は何を措いても
龍角散
古今の名藥として喘息と咳嗽と痰の龍角散を直ぐ服用せよ必ず治る
左の人服むべし
◎たんにて常に惱む人◎ぜんそくにて息切れの人◎せきて眠れぬ人◎はやりかぜの咳◎肺病のたんせき◎たん鬼氣ある人◎聲のかれ◎咽喉のいたみ◎百日せき・痳疹せき
藥價
二日分　二十錢
三日分　三十錢
一週間　五十錢
二週間　九十錢
五週間　二圓
八週間　三圓
東京神田豐島町
本舖　藥劑師　藤井得三郎
各藥店にあり

家庭講壇

葡萄酒と葡萄の話

葡萄　どんな所から傳播し　どんな場所に育つか

葡萄（ヴヰチス・ヴヰニフエラ）は亞細亞産特に波斯小亞細亞等の原産で　これらの邦々の森林原野には往昔より天然に繁茂したと云ひ傳へられます　佛蘭西の有名なる葡萄酒産地ブールゴンヌ郡（今のコードドール州）の森林中には自生葡萄があつたとの說がありますが　他方より移植したものだといふ說の方が眞に近いやうであります　されば歐羅巴の葡萄はアジアより傳播せしものと見て大過なく　吾國の甲州葡萄は　實に同地野生の系統と言はれて居ります

葡萄栽培に適する氣候と位置は　四季中和にして東南面に位する地方が適當で　そして其天候の如何は最も關係重く　葡萄樹生長の際は降雨を要し　成熟の際は雨無く太陽の直射を要するのであります　佛國著名の葡萄産地は　春季多雨季は多少の降雨勁風あるも夏季はそれらが極めて稀で　從て葡萄は多氣の寒氣零點以下十五度以上に沈降する時は甚しく害を被るのであります　要するに葡萄は　冬寒く夏暑きか　春季多少の雨ありて夏季降雨なく炎熱なるを望むのであります　歐洲に於ては　一般に温度五十度の地方に栽培せらるゝのであります　最良の葡萄酒は之より更に高温度を要し大約五十一度乃至五十二度の温度ある地方の葡萄を以て製造せらるゝのであります

吾國の氣候は一年間の平均温度（東京）十三度六で　冬季に寒冷夏季暑熱　一見葡萄栽培に適するが如くなるも　降雨多量にして殊に夏季の降雨の多きに過ぐることあるため決して之が適地にはあらず　吾國に栽培する葡萄果の　糖分に比して酸味強きはドクトル・ストツクブリツチ氏の葡萄酒分析によりても明かで　既に其分析を俟たざるも　吾が國産甲州葡萄酒の如き彼れの酸味強きは太だ遺憾とするところであります　之れ畢竟　吾國の氣候が　夏季葡萄に充分の糖分を生成さすべく力弱きに基因するのであります

位置については　東南に面せるを最可とし　佛國の各名産地について觀察するも　一州内に於てすら位置の異なるにより其産酒の性質に影響を及ぼすのであります　彼のコードドール州に於ても孰れの地一樣に美酒を産するには非ずして　例へば州内カントナより起りてジヂョンに至る　西北に横はりて一帶の丘陵を成せるコードドールの東南面は最良の葡萄を産し　丘陵の上下及び平地に達するものは　假令[illegible]並品たるに過ぎず　[illegible]丘陵に産するものにも自ら品々の等差があるのであります

葡萄はいつ頃から　歐洲及び支那に於ける史的研究

葡萄のこと　聖書に引かるゝこと四百有餘回　その最も早き傳へは　ノアが葡萄園を作つたといふことであります　葡萄はバツカス（希臘の神學者は　上古のスラシア（ブルガリア）人は植物の神なるダイオニシュスの賜と唱へ）が始めて印度から携へて來たものだと謂ひ　埃及の口碑には　アフリカに於てはオーシリスなる人が始めて葡萄を植へたと呼び　葡萄の種子は今より三千年前埃及人の古墳よりミーラと共に發見された　湖水時代の遺物だといふ　パロの酒人の長が夢に葡萄を見た（詩七八の四七）とあるから　埃及にも傳へられたのでありませう　又　パレスチナは葡萄の實る乏しきことなき地にして（申八の八）今を去ること三千二百年前イズレール（アラビヤ砂漠中）のモーゼスがカナンの地を探撿せしめた時その使者ヘブロンに至りエシコルの谿に一房の葡萄を見その果の結べる一枝を採り扛に貫きて携へ歸つたといふこともあります

歐洲に於ては　希臘のホーマー及びヘシオドの時代に於て葡萄酒は既に一般に用ひられたが　其種子はアイオニアン海及びエージアン海の群島より輸入したものであらうと謂つてゐる　葡萄を栽培する法は　或は棚を設け或は樹にまつはらし或は人の身長ほどの支柱をいくつとなく樹つ　その收穫の賑々しさは　葡萄園に謳ふ者なく歡び呼ばふ聲なし（賽一六の一〇）といふ反證にて推されます　敗穢れたる葡萄は　或は羞にならべ晒にあてゝ乾葡萄となし（撒前二五の一八歌二の五）或は絞りて酒とし或は糖蜜とする　聖書に酒搾をふむとあるは酒を造るを言ふのであります

アツスリアの[illegible]地に[illegible]と女[illegible]と葡萄の下蔭に美酒を仰ぐものがあります　この下蔭に謳ふは[illegible]民和樂の兆で（王上四の二五）[illegible]樹の凋み衰ふに至るは邦家衰亡の兆とあります（賽一六の八）イザヤはイスラエルの家をエホバの葡萄園に喩へ（賽五の七）基督は天國を葡萄園に喩へ（太二〇の一）また自己を眞の葡萄の樹に喩へ（約一五の一）之を妻に喩へたのは詩篇百二十八章の三節であります

神話より　葡萄の神

野の獸と植物の保護者にしてかねて酒の魔醉力をも代表するバツカス神（又の名をヂオニサス）の前額には　葡萄の葉または蔦の葉を飾り　虎豹など猛獸の背に乘り　または之等の猛獸に曳かるゝ車に乘りし姿にてあらはさる　このバツカスの神が　船中遭難の一節に

「舟夫よ　これは約束の土地にはあらじかし　この島は吾が家ならず　汝等この哀れなる子を欺きたりとて名譽とはならじを　あゝ何とかせん」と身をもだえつゝ掻き口說く　この時ぞ　この時ぞ　今まで躁りつゞけし船は　奇なるかな　ひたと止まりて　押せども漕げども　動かばこそ　怒り見る　葡萄の蔓は船の帆側にいやが上にはびこりにからみ帆にまつはりて　馨しき果實　船の上よりかゝれり　舶の香いづくともなく聞へて　美酒の香ふたりに漂ひわたるや　葡萄葉の飾つけたる靑年は　蔦もて纏へる杖を持ちつゝ　甲板の上を歩きまはるなりき　あゝ　神は終に姿を現したまひしなり

支那においては　[illegible]即ち今を去ること二千[illegible]年前　[illegible]（[illegible]）に使して携へ歸り　之を肥饒の地に植ゆと　そして大宛の俗酒を嗜み　葡萄を以て酒を醸し　富人之を藏すること　數十年の久しきに至るも敗れずとあります　一說に　僧曇霽なるもの貝丘の南　葡萄谷に至り　枯藤の大きさ指の如きものを見て杖と爲し　還りて之を植ゑしに遂に活き　皮長し　房實纍纍　紫瑩綴るが如しとあります　[illegible]は既に葡萄は黄白黒の三種あり　及び無核のものがあつたと稱せられて居るのであります　魏の文帝は曰く　葡萄は夏秋の際に熟し　甘酸適度　厚味多汁　酒を醸せば麹蘗に勝り　醉ひて而して醒め易しと　之を以て見れば　葡萄の栽培と葡萄酒の醸造は　支那に於て頗る早く行はれて居たことが明かであります

葡萄酒の起り　原始的自然釀法

葡萄酒は　麦酒酒類のごとく煩雜なる手數を要せずして　造化は自然に之を製造し得るゆへに原始時代に於ても既に人類の嗜好したところのものであつたのであります　即ち　葡萄汁を含む果實が　暴風其他天然的若くは人造的の原因にて損傷された場合　その液汁が滲み出て自然に醱酵し　やがて一種の酒精飲料を釀造することがあるのであります　或は　彼の甘汁の樹幹より滲み出て來たのが昆虫によつて集積せられ　若くは自然に點滴せるものが樹乳に溜まりて之れに酒精酵母が操作し　酒精分を釀造することが尠くないのであります　吾々の飲用する林檎酒梨酒の如き　葡萄酒類の如き　皆かくの如き天然法によつて製造せらるゝのとその根本理由に於て何等異ならぬのであります

葡萄酒はいつ頃から　歐洲及び支那に於ける史的研究

葡萄の酒を飲みたる濫觴は　昔　羅馬の一寺院に葡萄の果實を獻じたものがあつて　僧侶は之を廚裡に納めて失念してしまつた處が　程經て廚裡に一種言ふべからざる芳香を放つものがあるので　之を探るに　曩の日藏めたる葡萄の果實の爛熟したる點滴が器物に溜まりて自然に醱酵し芳香を放つものなるを發見して　試みに飲むに　その味ひ太だ美なりしといふのが　即ち葡萄を以て酒を造り且つ飲むに至つた濫觴であるとの說があります　希臘のヘロドタスが　紀元前四百五十年頃著した書の第二卷に於て　埃及人は葡萄を育せず故に穀物を以て酒を造れりとあります　希臘の歴史家ヘラニカス（紀元前第五世紀）も　埃及の一都府なるプリンチトアムに葡萄酒の傳來せしことを記し　また埃及人は大麥を以て酒を造ることを發見したと記してあります　葡萄酒は　埃及人は之をオシリス（神の名）の授くるところと言ふ　ヘロドタス及びヘラニカス等の說よりして考ふれば　埃及人は其起源ではないらしく　聖書全部に　現にノアが農夫となりて葡萄園を植ることを始めしが葡萄酒を飲みて醉ひ　天幕の中にありて裸になれりとあるを見れば　恐らくアルメニア及び東方ポンタスに於て起り　當時開明の各地に傳播したので　彼の埃及も亦これより出たものゝやうに想はれるのであります　希臘人も　葡萄酒はバツカスの神の發明にかゝるといふも　畢竟これ太古蒙昧の時に於て既に飲用されたことを證するに止まるのであります

聖書に酒とあるは皆葡萄酒のことで　葡萄酒ならざる酒のことは特に濃き酒とあり　イスラエル人平素の飲物であつたのであります　ユダヤ人は酒を革囊に入れて保存したもので（太九の一七）また葡萄を酒槽に入れて之を踏むことを以て　基督が彼とその敵に欲する者を亡したまふことを示してあります（賽六三の一六及默一九の一五）サレムの王が　凱旋せるアブラハムを勞ひし酒（創一四の一八）とは　即ち葡萄酒のことでありませう

支那に於ける葡萄酒のことは本草綱目中に時珍の說を記してあります　即ち　葡萄酒に二種あり　釀し成すものは味ひ佳なり　燒酒の法を加ふるものあり大に毒あり　釀すには汁を取り麴と同じに常に糯米飯を釀す法の如くす　汁なければ乾葡萄の末を用ふるも亦可なり　魏の文帝の所謂　葡萄酒に醸して麴米よりも甘し　醉て而して醒め易きものなり　燒くものは葡萄數千斤を取り　大麴と同じに酢に醸し　取つて甑に入れ之を蒸し　器を以て其滴露を承く　紅色にして愛すべし　古者は西域に之を造る　唐の時　高昌を破て始めて其法を得たり　樂の四公記を按ずるに　曰く高昌葡萄乾凍酒を獻ず　云々　即ち之によりて考ふれば　その所謂　釀すものは今日の葡萄酒なるべく　燒くものは今日のブランデーの如きものでなかりませうか　兩者共に遠く南北朝の昔に於て支那に傳へられたもの如く　その後者は　古來西域の造るところで　唐の太宗　高昌を破るに至つて其法を傳へしといへば　前者も必ずや西域より傳へられたものでありませう　何となれば　之を他と對照するに　漢及び魏の文帝の時は西洋紀元第五世紀の終りで　西洋葡萄酒の起元は尚は一層遼遠であつたからであります

漢書より

葡萄果　一名馬乳　一名黑水晶

八月西風老　葡萄馬乳肥
釀成千日酒　味敵五雲漿
甘如蔗味能消渴　美似飴體解醒
長安高架玉交枝　八月西風馬乳肥
厨取微甘兩新釀　蓮蓬金盞世間稀
唐陶穀邈　上賜葡萄　拜受不食　上問其故　曰臣母思之　詔求之不得
齊李元忠　獻世宗葡萄一盤　世宗報以百練
扶風孟佗　以葡萄酒一斗遺張讓　拜涼州刺史
魏文帝曰　葡萄酒解宿醒除煩解渴
玉[illegible]隋煬帝酒名此酒本學顧於西胡人[illegible]宛之法司馬遷所謂富人藏[illegible]葡萄酒數十歲不敗者乎

ワインの意義

英語ワインは　往々廣義に使用せられ　一般果實汁を醱酵せしめて得たものを意味することがあります　廣義のワインは林檎酒梨子酒に至るまで悉く之を包含するので　單にワインと稱するときは　決して何物を意味するや辨じ難いので　葡萄以外の果實より得たるものは之を果實酒と稱し　葡萄の實より得たるもののみをワインと稱するのであります

葡萄酒のいろいろ

葡萄酒は　一般にその色の如何によつて　分ちて　白色葡萄酒　赤色葡萄酒　シラーワインの三種とし　又その性質によつて　強酒精葡萄酒　多量糖性葡萄酒　成泡葡萄酒（即ちシヤンパン）等に分類することが出來るのであります

葡萄酒の使命　營養飲料と慰安飲料と

葡萄酒の使途については　先づ二大別することが出來るのでありまして　即ちそれは營養飲料としてと　慰安飲料としてとであります

營養飲料としては「葡萄酒は痩せ肥へいづれの人にとりても最も效果ある營養料なり」との佛國醫大家の提唱を始めとし　近く吾國に於ては　彼の赤玉ポートワインに與へたる醫藥學の七博士及び學界諸氏の說によりて　純良なる葡萄酒が健胃補血強壯興奮の目的に對して　いかに效あるものなるかは闡明されたのでありますが　此點に於ては其藥效的方面を詳說するのが主眼でないので之を略し　たゞ大約いかなる疾患を有する人の飲用すべきものなるかを指示するに止むるのであります　即ち　老衰を回復せんとする人　食慾不振の人　不眠症の人　苦心過勞の人　營養不足の人　産前産後の人　夏痩せする人　手足腰冷へ性の人　病後の人　貧血の人　動脈硬化症の人　精力減退せる人　神經衰弱の人　胃腸病の人　消化不良の人　時々失神する人　ヒステリーの人等であります

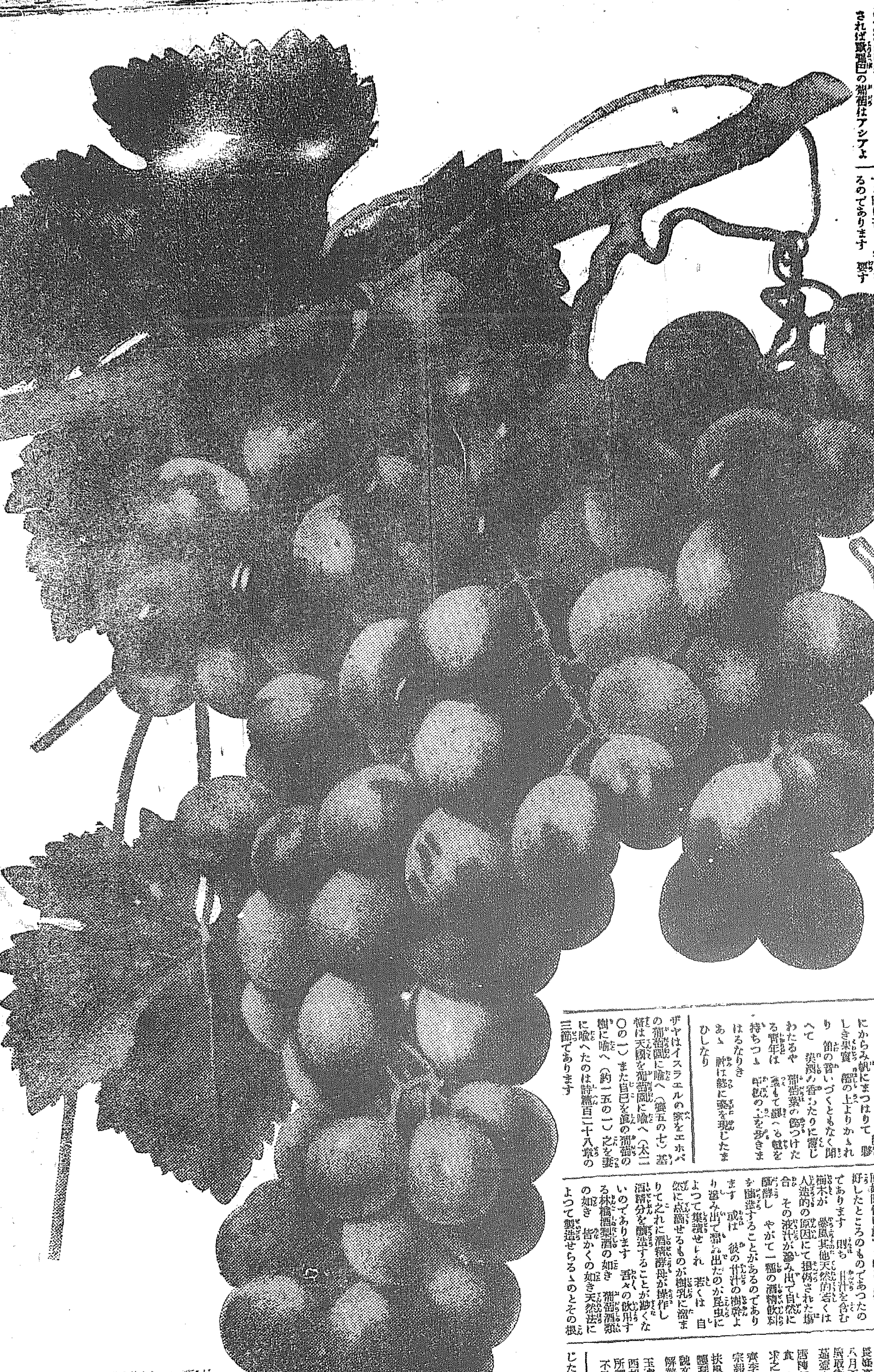
なほ病後の興奮として主劑を服用するかたはら之を飲用する時は病後の回復を非常に速かにし　又は疲勞の復活と精力の振興を促進するので　一般筋肉的勞働者及び精神的勞務者のためには絶好の飲料で　且つ　老衰を防ぐ效あるによつて容色を氣ふ女性や長生を希ふ有閑の學者事業家の日常の飲料としては太だ重要なものであるのであります

慰安飲料としては　歐米に於ては一般家庭の飲料として　晩餐の卓上男女老幼を通して嗜好し　一面日本人が日本酒を用ふるに等しいものがありますが　たゞ歐米に於ける葡萄酒は　寧ろ固有の慰安として　最も品位あり　溫情あり　趣味ある紳士的飲料として取扱はれ　他に多くの貴重の時間を過り　食卓の時間を長く費して　そして　彼の下物の撰定に手數をかくるが如き必要のないのは　確かに葡萄酒の特長で　同時にそれは葡萄酒の使命であります　日本に於ても　唯り西洋食堂に於て葡萄酒を使用するに止まらず　既に一般家庭の卓上に於ても今や葡萄酒は最も重要なる地位を占むるに至つたのは　一般人士が　とかく無駄の多い營養の生活から漸く自覺めて眞に意義ある生活を欲するやうになつたことの事實を語るもので　そしてそれが現今日本食の料理店にまで延ひて　赤玉の一杯を呼ぶ客の續出するといふに至つては　單に慰安飲料として　一嗜好上の問題ではなく　生活改造問題や社會改良問題の前に　當に識者の滿足を禁じ得ない觀象であるのであります

聖書より　新約の血

基督の　十字架に釘らるゝ前晩　聖餐の禮を祝ひし時　主の晩餐なる聖禮典を設け　主の再臨たまふまで是禮典を守るべきことを信徒に命じたまへり　すなはち馬太傳廿六章の廿六節より廿八節に左の如く記さる

彼れら食する時イエスパンを取て祝し　之をさき弟子に予て曰けるは　取て食へ　これは我身なり　また杯を取て謝し　彼等に予て曰けるは　爾曹みな是杯より飲め　これ新約の我血にして　罪を赦さんとて衆の人の爲に流す所のものなりと



方今
吾國に於ける
代表的葡萄酒
赤玉ポートワイン

群山より
群山の港灣改良問題は多年……
松築夫氏が要務を帶び東上……の序朝鮮線の牧山・阪上……兩代議士と面會し……
商業會議所に囑して材料蒐集中で近く兩代議士の手元へ送致する……この事であるが
として全鮮の福利である此意味に於て赤松副會頭の盡力を……
で府の社會事業費から資金四千圓を無利息で借り受け……
うなが不景氣の時は繁昌すべき筈の質屋が一向借り手が……
少々高い……は顧慮せない　少々でも高く……て貸して吳……
全く無意義なものであるさ云ふ者がある……
一頭同臨山面に四頭の蠻口蹄牛を發生し……蔓延の徵ある旨急……
行軍隊歸る……に於て編成したる獨立守備隊奉……は元氣旺盛にて駐屯地に歸營せ……
栗は約三百圓内外なるべしと……

京取 拂込平 資金準備急要

京取市場の第二回拂込問題市場關係有力者間の議に上り來月早々決行の通知を出す模樣なり右に就て聞く所によれば市場は一回拂込

七十五萬圓 を有せるも右の中十餘萬圓は土地家屋に固定し更に八萬餘圓は近く借記會社の第一回拂込に充當せざるべからず又本年初頭以降株式受渡しに際し受方には全代金の融通をなしつゝあるが右の貸出高現に**三十餘萬圓を超へ居り**結局市場の保有する現金は卅萬圓見當に過ぎず然るに既報の如く市場の新築移轉も遠からず着手の豫定にて資金を要すること一方近來の如く賣買出來高激增し株價亦昂騰しては每週月曜の受渡しは少からざる額に上り現に今週の如き五十萬圓以上に達したり從つて

その圓滑 を期せんには現在の資金にては十分と云へず旁資金準備の必要を生じ居る譯なる如し一部に於ては尙金融硬塞解けざるにつき拂込を延期し**一時借入金を以て當面の必要を充すべし**との意見もあれど取引市場にて他に多額の債務を負ふ事は面白からずとの說多きやにて結局拂込に傾くもの、如し而して京取市場の株主は銀行等と與り各地に分布散在し居り現に六萬株は五千數百名の株主に分れ居る次第なると

株價の現在 は三十圓を摩し居れるにつき必らずしも拂込難なからんとの樂觀說多し更に拂込額は**一株七圓五十錢說乃ち二十圓拂込み**とすべしとの論と**十二圓五十錢乃ち二十五圓**になすべしとの主張あるが資金充實を期する上に於て第二回拂込み十二圓五十錢に決すべき形勢なり因に拂込みの株價に及ぼす影響如何と云ふに樂觀兩樣の觀察あれど前述の如く拂込難少なしとせばさしたる惡影響あらざるべし

激變を避く 預金利下程度

東京電報は東西銀行協定の結果預金利子案を甲定期年五分七厘乙六分二厘と決定せりと報じ來れるが當初東京大阪一流銀行の預金利子引下は現行の一分下即ち五分五厘となす模樣なりしが破引下を八厘に縮少したるやうなりこれ預金利子の激變を避けんためと見得べく又日銀の利下も結局二厘程なる事を窺知し得るなり(某銀行家談)

西鮮航路開始

朝鮮郵船西鮮航路船新義州丸盛德丸の二隻は年末各港結氷以來久しく航行中止中の處既に解氷を見たるに付本月廿日新義州丸の仁川出發鎭南浦入港を始めとし同廿二日盛德丸又仁川を發し途中黃海道諸港を經て鎭南浦に向へるが結氷中相當滯貨ありたる爲何れも滿船の盛況を呈せり

正米引續低落

廻米不振なりとか農家の賣り惜み分は一巡出盡したりとか色々の說あれど要するに米は何處からともなく集散地に廻送さる、一方內地に於ける鮮米は舊臘來の移出旺盛なりし結果多量の荷圓へあり消化難の模樣につき正米相場は依然大勢軟調を續け二十四日の釜山群山京城三市場の三等神力は二十圓五十錢の不勢なるが目先二十圓臺を割るやも知れずと

銀塊新安値

廿四日入電倫敦銀塊は三十二片四分の三と入れ前日に比し一片方の暴落なるが大正五年十月以降の新安値なり

地方金融不圓滑

京城內各銀行を通じ昨今商品貸付金の回收は先づ順調にて比較的延期を申出づるもの及び度重なる手形の書替は之れなき由なるも地方取組手形中には間々不渡となるものありてまだ地方商人の懷合小康を得難きものあるを窺知さるゝ所ありと謂ふ

京城支商活動

京城に於ける支那綿布商は內地綿布商店より委託販賣を受諾し居るが最近にては委託販賣品を延べ賣となし一層値鞘の收得を擴大せんとし裕豐德の如きは大阪の綿布商店山本富永の兩店よりシーチング加工綿布類の委託品の送荷を受居れりと

東拓事業主任會議

東拓鮮內各支店事業主任會議を近く京城支店內に於て開催の筈なり會期は三日間にして本月末より三月初めに跨る豫定なりと

預金利子嚴守 ●內地銀行支店の主張

預金利下を期とし協定利率を嚴守し預金爭奪の弊を除去すべしとの論內地側銀行支店により唱へられつゝあるが主張の理由は朝鮮の如き資金乏しく且つ天惠薄き地方にては金利の可及的低下を圖らざれば不可なり夫れには現在の如く預金爭奪をなし利子の昂騰を圖る事は自然貸出し利子の硬調を來す所以にて朝鮮として不利ならずやと云ふにあり市場金利の低下を策する上にその主張を置きつつあり

預金爭奪結果

本町方面に於ける預金爭奪戰は日に猛烈の度を加へ居れるが巧妙なる得意中には此際預金をなすを口實として貸出の申込をなし聽ぜざれば自己の預入金額を引出して他行に預け替をなし偶々該銀行より相當額の貸出を得れば之を前の銀行に來りて吹聽し此處にて再應預入勸誘を受くれば又もや貸出問題を持ち出しかくて兩銀行より貸出額を貪るを生じ居るが如し而し此の手段は固より金額に於ては大口の者ならざるは言ふ迄もなし

法官仁取視察

齋藤京城地方法院長小野豫審判事山澤檢事等は仁川出張の序で以て二十四日午前仁川取引所の立會狀況を觀察せり

利下協定案 東西銀行協議

二十三日午後二時より銀行集會所に於て開催の東西銀行利子協定會は左の如く大體の利率を決定せり

定期預金 甲銀行年	五分七厘
乙銀行同	六分二厘
當座預金 甲銀行日步	七厘以下
乙銀行同	八厘以下

右三月一日より實施する事尙二十五日午後一時より銀行集會所に東西同業者集會を催し右協定案を附議すべしと(東京電報)

鮮人購買不振

鮮人購買力は舊正以前に於て稍復活的模樣を呈するならんと期待されたるも遂に回復らしき模樣もなく舊正を經過し昨今に入るも依然不振の狀態にて京城に於ける各種主要商店に就て聞くも前年の今頃は鮮人顧客の出入多かりしに本年は殆ど其影を見ざる有樣なるは當業者も意外とする所なりと而して鮮人購買力減退の主因は米價の下落にありと觀ぜられ居る丈けに今後米價の立ち直りを見ざる限り容易に其回復は望み難かるべしと

東畜社債發行

東洋畜產興業會社にては舊社債の借替等の爲此の程二十萬圓の[illegible]

財界閑話

月末關係やら反動やら銀安やらで株は引續き暴落▲京取市場の大新の如き高値百十一圓臺…から二十日前…兩三四日前場は九十二圓臺へ二十圓も下げた▲當地にも大新暴落により負傷者多しとの事▲株の買ひも採算に根據を置けば怪我も少いけれど▲矢張人情の弱點からか人氣株に買氣は集中して商內もはづむ▲上る時は景氣の好い面も多いけれど昨今のやうに一寄毎に暴落を入れると苦い面を嚙んだやうな面が市場にドッサリ▲京取も二次拂込をやるらしいその結果の觀測により株價は若干動くであらう▲然し筆者と株主の分布より見ると必ずしも悲觀を要せぬとの說多し果して如何▲何れにせよ拂込說は斯株の一材料であらう

東京現株

銘柄	前場	廿三日後場
鮮銀	一三五・〇〇	一三七・〇〇
同新	四八・五〇	四八・五〇
東拓	六〇・五〇	六〇・〇〇
同新	一八・五〇	一九・〇〇
滿鐵	二二〇・八〇	二二一・〇〇
同新	二七・八〇	二八・〇〇
殖銀	五八・二〇	五九・〇〇
同新	一八・七〇	一八・五〇
東株	三九・〇〇	三八・五〇
同新	九九・〇〇	九九・五〇
連取	三七・二〇	四一・〇〇
滿毛	一五・〇〇	一五・〇〇
朝紡	一八・〇〇	一八・〇〇
日紡	一〇九・五〇	一〇・〇〇

大阪株式

銘柄	二十四日前場寄付	二十三日後場大引
大株	一三三・〇〇	一三五・〇〇
同新	九二・一〇	九四・〇〇
郵船	一四〇・九〇	一四二・三〇
同新	五七・〇〇	五六・二〇
商船	六五・六〇	六五・〇〇
同新	二二・一〇	二二・一〇
鐘紡	二九二・九〇	二九六・五〇
同新	一八二・〇〇	一八〇・一〇
東紡	八七・九〇	九〇・六〇
東紡	八九・一〇	八九・〇〇
上取	—	—

銘柄	二十四日前場引	後場休會
大株	一三二・一〇	
同新	九三・八〇	
郵船	一四一・八〇	
同新	五六・八〇	
商船	六三・四〇	
同新	二六・一〇	
鐘紡	二九〇・〇〇	
同新	一八〇・〇〇	
東紡	一二七・一〇	
東紡	八七・九〇	
上取	八八・六〇	

大連株式

銘柄	二十三日寄付	止め
連取先當	四七・六〇	四七・九〇
滿鐵先當	四七・六〇	四七・三〇
同新先當	三九・〇〇	三八・五〇
豆信先當	二五・〇〇	二三・五〇
同新先當	二〇・〇〇	二〇・〇〇
鈔錢先當	一五・〇〇	一五・〇〇
同新先當	一五・一〇	四六・二〇

安東株式

	寄付	大引
〇二十三日後場 安取先當	三二・五〇	三二・六〇
〇二十四日前場 安取	三二・四〇	三二・二〇

前場は軟調 獨り京取のみは依然買氣旺盛

今前場は昨後場の大阪安に一齊氣崩れるが如し獨り京取のみ二十九圓二十錢引け五十錢を示し寄付跡落し來週は九圓五十錢引締めて呼び三十圓ドタ[illegible]

乙部再暴落

昨前場內地安を受けて暴落したる乙部後場大阪の小戻しを入れて再び引返したるが今朝は昨後場の大阪安が落を眺め續いて今週九十一圓三十錢安さなり▲大新 銭さ六圓三十錢安に寄付きたるが大引三圓三十錢安 四圓八十錢安 ...

後場變らず

後場は大阪休會なるが京取今週來週共に二十九圓四十錢安來週同事仁取錢安に寄付ア三十圓台大新今週九十一圓銀九十圓比し十錢安[illegible]

當落後注目

漸く波瀾期に入りたる大新は軟派が賣叩くと云ふも買方が掴ると云ふ結局の勝敗は雙方大力瘤が入りたる丈け當限納會後受渡が確定せざれば面白からざる後なら四圍の事情は財界の安定金融の緩和等買方資力増大杯昔日と面目を異にするものあり[illegible]

鐘紡臺割れ

昨日獨得高を示し三百圓の大關門...

主要株步み値段

(京取前場・仁取前場・大新前場 各今週物來週物 歩み値段)

新規仲買開業

京取市場仲買人の認可を受けたる北村之一郎氏は愈々二十四日より開業せり

東亞伸惱む

東亞煙草新株は遣回の諸株品惡を見越して二十圓新株の十圓臺を高値とし今前場大阪引値は遂に新舊共に三百圓を潛り込み何となく天井打ちを思はしむるに至れり

株界片々

▲彼れ程強烈の買氣で押切つた大株は遂に反落し昨今の反動...

仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町 ㊣ 仲買店 電話一八一・長二八三番

仁川米豆取引所仲買人 …有價證券現物賣買… 坂倉仲買店 電話六五〇番 三五五番

米況 (廿四日)

仁川期米 前場惡化

正米の形勢益々惡化せんとする處へ據て阪地のデリ安を受け昨後場の引際は更に買氣を挫かれ[illegible]先二十一圓二十錢と十三丁安に寄付

期米雜觀

後場崩落

五錢と追込み 忽ち一變二十 精白氣弛るむ

押目は買氣滿々

仁川米豆取引所仲買人 吉金仲買店 電話長八三番 八五番 長七六四番

丸マ兎く賣る

千餘石に達し 約四萬石近く 其玉約一萬四五

釜山米輸送

大玉

賣買差引殘

京城延取引

玄米

大豆

內地正米持合

移出白軟調

五圓七八十錢見當 買氣不振

田中金兵衛商店 仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町

仁川正米

東京期米

	前場先限	後場先限
〇二十四日 寄付	二五・六六	二五・八九
二節	二五・八四	二五・九〇
三節	二五・九九	二五・七九
四節	二五・七七	二五・七九

大阪期米

	前場	後場
〇二十四日 當寄	二五・七八	二五・六九
中寄	二五・六六	二五・七〇
先寄	二五・六一	二五・七〇
二節	二五・六二	二五・七〇
三節	二五・五六	二五・六六
四節	二五・六三	二五・〇六
五節	二六・四四	二五・三九
六節	二六・〇	二五・四六
七節	二六・大	二五・〇〇
八節	二五・六四	
九節	二五・五八	
止め	二五・五六	

下關期米

	前場	後場
〇二十四日 當限 寄付	二四・六〇	二四・七九
止め	二四・七〇	

各地期米

	後場止め
〇二十三日 東京	二五・六九
大阪	二五・五一
兵庫	二五・六六
下關	二四・七〇
桑名	二三・八八
名古屋	二三・一〇
熊本	二四・八七
金澤	二三・一八

大阪三品

同敎銀塊相場は 三十二片四分の三と米棉は三十錢方引締れり

	前場寄付	前場大引
〇二十四日 二月限	三三九・五〇	三三八・五〇
三月限	三四〇・五〇	三三九・五〇
四月限	三四一・一〇	三四〇・〇〇
五月限	三四一・五〇	三四一・〇〇
六月限	三四一・八〇	三四〇・〇〇
七月限	三三九・一〇	三三九・五〇

發賣早々他のクリームを賣れなくした逸品

ホーカーオーナー

男女兩用の理想的クリーム

肌アレを防ぎ色白になる 白粉のノリノビ良し 紳士のヒゲ剃後の剃刀負を防ぐ 芳香の絶佳なる天下一品

定價 小 三十五錢 大 六十錢 送料內地六錢

本舖 東京神田 堀越 大郷商店 東京六五一

全國到る處の化粧品店藥店小間物店にあり

品揃 牛革製上仕立トランク ラクダ毛布鼠毛布各種 日ノ丸國旗及附屬品 京城本町一丁目三六 高木艶店 電話二五四番

定期 現物 東京株式取引所仲買 公債株式現物屋 廣瀨大橋商店 東京、日本橋、南茅場町 電話浪花 當店信用 如何は當店取引銀行三菱銀行丸ノ內支店に御問合せ被下度候

內科 胃腸病 診察夜九時迄 京城本町一丁目 石川醫院 電話一三九〇番

ゴム靴 本所ハ數年來ゴム洋靴及ゴム鮮靴其ノ他ゴム品製造ニ關シ幾多ノ研究ヲ重ネ今ヤ其ノ研鑽ヲ遂ケ且ツ工場ノ新築ナモ終リ愈々之カ製造ヲ開始セリ ●朝鮮ニ於ケル精鍊的ゴム靴製造ハ本所ヲ以テ其ノ鼻祖トス就中ゴム鮮靴ハ世界中獨リ本所ノ製造アルノミ 製造所 京城府元町一丁目 大陸ゴム工業所 京城鐘路通一丁目四七 元昌洋行

大分セメント 出張所 ポイント、クロッシング鐵道用品機械器具 專門製作修理 京城府漢江通七番地 龍山工作株式會社 龍山電話六二八番 特約店 京城府漢江通十三番地 樋本商店 電話五六三番

北西の風晴

二十三日午后山東省に現れたる低氣壓は東に進行して二十四日[illegible]

曙（あけぼの）

徳田秋聲 作　近藤紫雲 畫

第七十六回　密談(3)

白井は不思議さうに『經濟が苦しいつて、そんなにお苦しい筈はないでせう。歴然とした島家がついてるぢやありませんか。』

『ところが、世間から然う思はれてをりますだけ、父は氣の毒なんでございますわ、現に今も問題が醸されてる位ですもの。』

『問題と云ひますと、何かやつぱり財政上のことで……。』白井は不安の色を浮べた。

『はあ、然うなんでございますの。つまり父へ用立てゝあつたお金を、島の舅が急に返せと然う言つてまゐりましたの。』と、絢子は思ひきつて立割つた話の口をきつて『兩家の古い關係はあなたも御存じのこと、思ひますが、今から十年ほど以前に、父は初めて、其の頃の厚館に藤いる爲だと言つて、貸すとも貸さるこもつかずに、島の舅が融通したお金を受取つたんでございませう。是から私が嫁付きます前後にも少し宛一二度と、外に島が連帶の負債と、殘らずで五萬二萬五六千圓ばかりのものでございますの。』

『それを一時に返せと云ふんですか。』

『一時と云ふ譯でもございませんけれど……。』と、絢子も要領を摘んで問題の內容を語ると共に、父敬之の苦しい經濟狀態をも說明した。

『そんな譯ですから、私も傍觀してる譯にいかなくなつて了ひましてね、これから島の舅に賴んでみるつもりなんですけれど、それが私としてはいかにも辛い仕事なんでございますの。』

絢子はふと氣が付いたやうに『私を輕蔑なすつて下すつては困りますけれど、私こんなをお耳に入たからと云つて、決して金錢上のことであなたに御心配かける意味ではないのでございますから……。』

『解つてゐます。』と白井は額いて『しかし、私も場合によつては……。』

『いゝえ、それこそ私が豫めお斷りしておかなければなりませんわ。それでしたら、この話は絶對にあなたのお耳へ入れたくはないんでございますよ。』

『解つてゐます。それで……。』

『今申した私が島へ入りますについて、私が島の舅にいかにも口をきゝたくない事情がございますの。私は島の舅に絶るのが殘念でたまらないのでございます。』

『それは殘念でもありませうが一應當つてみたら如何ですか。』

『いゝえ』と、絢子は目に涙をためて『ですけれどもね、偶にお目にかゝつて、こんなお話をお聞かせして、あなたにまで御迷惑でございませうね。』

『いや、是非聞かして戴きませう、又何かのお役に立たないとも限りません。』

『では、何も彼もお話いたしますわ。良人にも父にも、母にも話さないことなんでございますけれど……。』と、絢子は興奮の色を浮かべて、

『つまり島の舅が私を憎んでゐることがあるのでございます。恐んでゐると云つても可いかも知れませんわ。あのう舅からね、良人の洋行中少し道ならぬことを言ひかけられたんでございますよ。』

白井は驚いたやうな顏をして絢子の顏を瞻めたが、同時に、絢子は耳の附根まで紅くなつて其儘俛むいて了つた。

『それで大概想像がつきました、奈何です、一つ其事を御主人に打明けなすつて、御主人の御意見にお委せなすつては……。』と白井は明晰な男性的の聲で言つた。

『それを打明けたくないので、今日まで苦しんでゐるのでございます。私の舅に對する德義心として……。』

『さあ、その義理立が、道義上果して正當か奈何か疑問ですな。』

『ですけれど、女の心持として、ですの。私と云ふ一個の女の……。』

『すれば止むを得ませんなあ。』白井は思ひ出したやうに煙草を喫しながら、ぢつと考へるやうに俯向いた。

人蔘王
京城本町壹・電話一四八〇番 一八七〇番
ツ 津村兄弟商會

日報詞苑

川柳　創花坊選

○寒い事木枯ならす人枯らし　大邱 保太郎
不漁網をかついで戻る寒い事　全北 清一
愛人に逃げて行かれる寒い事　京城 竹虎
○評、聊か江何の嫌ひもあるがこの位の洒落は江戶兒にも有つた。
○寒い事猫一匹も通らない　京城 くろみ
印度人朝鮮へ來て寒い事　京城 新米
○電車にものれない朝の寒い事　仁川 北影
○漬物で飯を食うてる寒い事　奉天 溪思
○口髯が針に成つてる寒い事　龍山 三日坊
何彼ごいふては居ても寒い事　海州 鵡の甲
○黑髯が白髯になる寒い事　京城 綠翠

新刊紹介

▲珍談百一篇（理學博士横山又次郎氏著）科學思想普及の目的で專ら少年少女向きとして智識の庫『世界の奇聞』を著して人氣に投じた著者は更に本書を公にし一層の好評を博してゐる、それは本書の內容が前著二冊とはすつかり趣向を革め讀者に飽かしめない爲め科學上の話の中にところ〳〵に古今の東西泰西の學者その他の人々の趣味多き逸話を入れたところにあるかと思はれる、文章はあくまでも通俗的に誰が讀んでも分り易く知らず識らずの間に科學上の事柄を會得できるのであるから强ち少年少女と言はず青年にも壯年にも老人にも亦絶好の讀物である（一圓三十錢東京牛込早稻田早稻田大學出版部）

▲本朝百人一詩（鈴木義宗氏選）紀貫之の本朝百人一首に倣ひ古今の名詩百首を蒐め加ふるに各々其の作者の小傳を掲げてある、漢學に志すものゝ是非備へておかねばならぬ（一冊一圓東京神田南神保町斯文館）

▲馬（創刊號）近時馬事思想普及の急なるを叫ぶ折柄馬に關する總べてに亘つて研究の步を進めんとする雜誌である馬を談じ馬趣味を說て馬を理解せんとする徒の爲唯一の指針であらう（二十五錢東京神田區通新石町馬事研究會）

▲朝鮮畫報（二月）記事の量が確ねたとして不相變有益な寫眞を多く收容してある朝鮮事情宣傳の爲に付無比の月刊（七十錢京城大和町共進社）

後ろちやん

▲自動車界に志す○○様へ委はしく御話致したし何時にても下記へ（本町三ノ二久保方田畑生）▲京城局の角の本町入口にいつも立つている巡査さん府廳の脇で二三人ならんで小便をしているのを目の前で見ながらなぜとがめんのですか京城は何處へ小便してもよいのですか（×見生）▲市內六千三番の交換手は退廳頃に電話をかけるといろんな甘つたるい戲談を言いかける餘程助平女だ困つた生▲近頃の讀者らんは隣岩の事でもちきりだが我々は實に氣の毒でたまらぬ如何ですか投書は出さなくても宜いのでしようか『角帽は羨望の的』とは印度孔子の言とか鳴呼（氣の毒生）▲注告生君が若し誠心から僕を注告して呉れるなら堂々と面前で云つて呉れないか殊に終りの文句は何か注意か侮辱かわからしない何しろ注告だけは有難く御受けして置く（某醫專生）▲小生淋腹中に白色の長さ約一寸巾一分弱の虫生じ困り居候右根治法御承知の方は讀者の領分にて御教へ被下度願上ます（一患者）▲日本赤十字社員たらんとせば何處へ申込めば宜敷や御手數ながら本欄まで（新渡鮮者）▲京城在住の女様へ和歌の研究をなしたいと云ふ思召しなら至らぬながら和談相手ぐらゐにはなりませう原稿は直接御送り下さいませ（黃海道松木色ぐさん賞川）

二月廿六日

（舊暦正月十九日）▲土曜日 ▲庚申 ▲三碧 ▲暗劍東方 ▲先勝 ▲氐宿 ▲破

▼三碧▲些細の手違ひより大破れを來す愼み深く奮を守りて吉
▼四綠▲水の高きより低きに向ふが如く勢ひよき日進んで有利
▼五黃▲行き詰りの日新事見合せよ
▼六白▲衰への日油斷すれば損害を招く何事によれ入念を尊ぶ
▼七赤▲横合より邪魔の入る日
▼八白▲親密な間柄にも爭ひを生ずべく退嬰主義をとるが安全
▼九紫▲待ち設けた事に吉報を齎すべき日閑居求職者請手入吉
▼一白▲向上を意味する日なるも利害は却つて他に移り易き日
[illegible]らずとも或る程度まで[illegible]み得べく待人來る

汽車

[illegible]

大正九年十一月一日改正

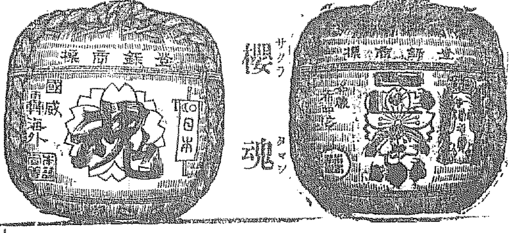
足袋王
つちやたび
本社 久留米　大阪
支店 東京

釜山商店案內
洋鐵鋼鐵道船舶土木建築材料其他工業諸器械附屬品商
角野商店
釜山辨天町（電話三三番 振替京城一三九）

酒精（醸造人造）燒酎
西貢米 碎米 大豆 大豆粕
砂糖 麥粉（食料品 飼料）
釜山埋立新町
福榮商會

月刊 洋酒・罐詰
發行 糖粉・官鹽
釜山 あづまや商店
電話三五九番 振替京城三九番

櫻正宗（サクラマサムネ）
櫻魂（サクラタマシヒ）



醸造元 山邑酒造株式會社 兵庫縣灘魚崎
發賣元 山邑酒造株式會社 京城支店 京城明治町二丁目

原料香水
一滴用香水の元祖として香水界唯一の
オリヂナル
保ちのよい、匂ひの良い、高い芳香は全く他に類がありません
發賣元 オリヂナル本舗 東京 安藤井筒堂

[illegible]のかゆみ、いたみ、ただれ、ふすれ、によく
まるやけ根切藥
印
[illegible]
本舗 東京日本橋 安川昌榮堂

撫順炭
滿鐵撫順炭特約販賣店
官營平壤無煙煉炭販賣店
京城府義州通一丁目
近藤謙助商會
電話長八三五番 振替京城五六八三番

森永ミルクキヤラメル
森永ミルクチヨコレート
此の絶好の伴侶あり…………快なるかな探梅！
タバコ代用
一個五錢 十錢 十五錢
一個十錢
森永製菓株式會社
9―10

有田ドラッグ
りん病
ばい毒
請合藥
特別八円 並三円 送料十二錢
特別四円 並二円
特三円 送料十二錢
◎淋病藥王錠は治淋劑として梅毒藥王錠は驅梅内服藥として醫藥學上最有効と確定し歐米醫科大學帝國大學病院等にて賞揚配劑せる高貴藥なるを保証す若し前述の證言に違へる事を發見せる時は
分析料 百圓進呈
◎あらゆる治療を試みて効なき患者は兎に角一度來談あれ
本舗 東京 大阪 有田音松
東京日本橋通四丁目
大阪心齋橋筋本町
發賣所 有田ドラッグ
京城南大門外電車通
朝鮮專賣所 有田ドラッグ
長電話一五六七 振替京城四六七

鮮滿專賣所
京城黃金町電車通
全鐘路十字街
龍山三角廣場
釜山辨天町二丁目
群山東榮町
木浦榮町
元山本町二丁目
平壤郵便本局前
鎭南浦三和町
仁川宮町二丁目
大邱京町停車場通
咸興本町二丁目
晋州大安洞
安東縣山番通五丁目
長春祝町五丁目六
奉天松島町
撫順高砂町二
滿蒙總發賣所 大連岩代町男城町角 有田ドラッグ

にせドラッグ 有田ドラッグ
有田音松にて製法を買取られ
松